

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-6

< 第25週 >

手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている /  
その他最新動向



注目すべき感染症  
P.7-8

< 咽頭結膜熱 >

第25週の定点当たり報告数は0.54となり前週よりも減少がみられ  
たが、再び増加してくる可能性がある



病原体情報  
P.9-10

ライノウイルス 2012年



速報  
P.11-20

細菌性赤痢 2011年



海外感染症情報  
P.21

パキスタンでクリミア・コンゴ出血熱が発生しています。



感染症の話  
P.22

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事は  
ありません >



グラフ総覧(25週)  
P.23-28



25週のデータ  
P.29-41



# 発生動向総覧

< 第25週コメント > 6月27日集計分

## 全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

### 1類感染症

報告なし

### 2類感染症

結核397例

### 3類感染症

細菌性赤痢1例 菌種: *S. sonnei*( D群 )\_感染地域: 国内( 都道府県不明 )

腸管出血性大腸菌感染症93例( 有症者65例、うちHUS 1例 )

感染地域: 国内87例、国内/ニュージーランド1例、中国2例、韓国1例、ハワイ1例、トルコ1例

国内の多い感染地域: 宮城県11例、佐賀県10例\*、鹿児島県9例\*\*、大阪府5例、東京都4例、長野県4例、北海道3例、兵庫県3例、群馬県2例、埼玉県2例、千葉県2例、静岡県2例、愛知県2例、三重県2例、滋賀県2例、島根県2例、岡山県2例、山口県2例

\* 高校生の集団感染例( O不明 VT1 )を含む

\*\* 第24週に報告のあった保育所に関連した集団感染例( O111 VT1・VT2 )を含む

年齢群: 0歳( 1例 )、1歳( 5例 )、2歳( 6例 )、3歳( 4例 )、4歳( 1例 )、5歳( 6例 )、6歳( 2例 )、7歳( 3例 )、8歳( 4例 )、10代( 18例 )、20代( 9例 )、30代( 8例 )、40代( 9例 )、50代( 5例 )、60代( 6例 )、80代( 6例 )

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2( 24例 )、O26 VT1( 17例 )、O157 VT2( 14例 )、O111 VT1・VT2( 7例 )、O103 VT1( 6例 )、O26 VT不明( 3例 )、O157 VT不明( 3例 )、O157 VT1( 2例 )、O91 VT1( 1例 )、O128 VT2( 1例 )、その他・不明( 15例 )

累積報告数: 801例( 有症者487例、うちHUS 19例、死亡2例 )

腸チフス1例

感染地域: インド

### 4類感染症

E型肝炎2例

感染地域: 新潟県1例\_\_感染源: 不明

感染地域: 大阪府1例\_\_感染源: 不明

A型肝炎3例

感染地域: 広島県1例、大分県1例、宮崎県1例

つつが虫病8例

感染地域: 長野県3例、山形県2例、新潟県2例、兵庫県1例

日本紅斑熱1例 感染地域: 広島県  
 マラリア1例 熱帯熱\_\_感染地域: タンザニア/パキスタン  
 レジオネラ症26例( 肺炎型26例 )  
 感染地域: 兵庫県4例( うち2例温泉 )、埼玉県3例、東京都3例、神奈川県2例、大阪府2例、北海道1例( 温泉 )、宮城県1例、新潟県1例、石川県1例( 温泉 )、愛知県1例、広島県1例、福岡県1例、熊本県1例、国内( 都道府県不明 ) 4例  
 年齢群: 40代( 2例 )、50代( 6例 )、60代( 12例 )、70代( 4例 )、80代( 2例 )

**5類感染症**

アメーバ赤痢4例( 腸管アメーバ症2例、腸管外アメーバ症2例 )  
 感染地域: 茨城県1例、長崎県1例、国内( 都道府県不明 )1例、国内・国外不明1例  
 感染経路: 性的接触1例( 異性間・同性間不明 )、不明3例  
 ウイルス性肝炎6例 B型5例\_\_感染経路: 性的接触4例( 異性間1例、異性間・同性間不明3例 )、不明1例  
 C型1例\_\_感染経路: 不明  
 急性脳炎2例 マイコプラズマ1例\_\_年齢群: 10代  
 病原体不明1例\_\_年齢群: 1歳  
 クロイツフェルト・ヤコブ病4例  
 孤発性プリオン病古典型4例  
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例  
 年齢群: 70代( 2例 )  
 後天性免疫不全症候群11例( AIDS 4例、無症候6例、その他1例 )  
 感染地域: 国内10例、国外( 国不明 )1例  
 感染経路: 性的接触11例( 異性間4例、同性間6例、異性/同性間1例 )  
 ジアルジア症1例 感染地域: インド  
 梅毒10例( 早期顕症I期1例、早期顕症II期3例、無症候6例 )  
 破傷風2例 年齢群: 50代( 1例 )、60代( 1例 )  
 風しん45例( 検査診断例31例、臨床診断例14例 )  
 感染地域: 兵庫県11例、東京都8例、大阪府6例、沖縄県2例、千葉県1例、福岡県1例、国内( 都道府県不明 )15例、国内( 都道府県不明 )国外( 国不明 )1例  
 年齢群: 2歳( 1例 )、10～14歳( 2例 )、15～19歳( 5例 )、20～24歳( 7例 )、25～29歳( 5例 )、30～34歳( 5例 )、35～39歳( 8例 )、40代( 9例 )、50代( 2例 )、60代( 1例 )  
 累積報告数: 453例( 検査診断例314例、臨床診断例139例 )  
 麻しん13例〔麻しん( 検査診断例6例、臨床診断例6例 )、修飾麻しん( 検査診断例1例 )〕  
 感染地域: 神奈川県3例、埼玉県2例、東京都2例、千葉県1例、大阪府1例、兵庫県1例、国内( 都道府県不明 )3例

年齢群: 0歳( 1例 )、1歳( 1例 )、5～9歳( 1例 )、10～14歳( 1例 )、  
25～29歳( 2例 )、30～34歳( 2例 )、35～39歳( 1例 )、40代  
( 3例 )、50代( 1例 )

累積報告数: 164例〔麻しん( 検査診断例92例、臨床診断例41例 )、  
修飾麻しん( 検査診断例31例 )〕

遺伝子型別累積報告数( 遺伝子型が同定・報告された症例のみ ): 55例

D4: 5例\_\_感染地域: 千葉県1例、東京都1例、東京都/ベトナム  
1例、大阪府/英国1例、パキスタン1例

D8: 37例\_\_感染地域: 愛知県19例、千葉県5例、岐阜県3例、山  
梨県2例、都道府県不明6例、タイ1例、タイ/カンボジア1例

D9: 8例\_\_感染地域: 岡山県4例、栃木県1例、千葉県1例、東京  
都1例、フィリピン1例

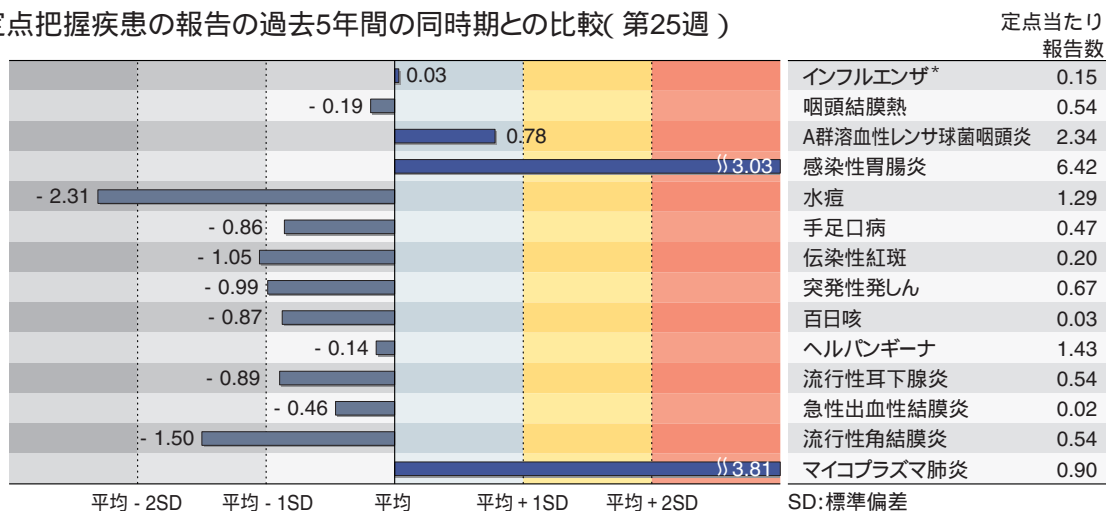
H1: 5例\_\_感染地域: 福島県4例、台湾1例

( 補 ) 2012年第24週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例( 感染地域: 熊本県\_\_  
感染源: 不明 )、日本紅斑熱1例( 感染地域: 三重県 )、マラリア1例( 熱帯熱\_\_感染地域:  
タンザニア )、急性脳炎2例( ロタウイルス1例\_\_年齢群: 3歳、病原体不明1例\_\_年齢群:  
60代 )、劇症型溶血性レンサ球菌感染症2例〔70代( 1例 )、80代( 1例 )〕、梅毒1例( 先天梅  
毒 )、バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例( 遺伝子型: *VanC* 1例\_\_菌検出検体: 血液、遺  
伝子型: 不明1例\_\_菌検出検体: 創部浸出液 )などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第25週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \*2009年のパンデミックの影響を受けています。 )

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第6週以降減少が続いている。都道府県別では沖縄県( 6.60 )、鹿児島県( 1.62 )、愛媛県( 0.51 )、熊本県( 0.41 )が多い。

### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は341例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約78%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県( 1.05 )、佐賀県( 1.00 )、鹿児島県( 0.98 )、新潟県( 0.97 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山梨県( 4.25 )、福井県( 3.86 )、大分県( 3.72 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第22週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してかなり多い。都道府県別では山形県( 13.6 )、宮城県( 12.1 )、香川県( 8.3 )、長野県( 8.3 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では長野県( 1.98 )、福島県( 1.90 )、山梨県( 1.71 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別では青森県( 2.56 )、新潟県( 2.33 )、福井県( 2.23 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では高知県( 0.87 )、岩手県( 0.85 )、岐阜県( 0.69 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別では高知県( 0.33 )、鳥取県( 0.26 )、岩手県( 0.18 )が多い。

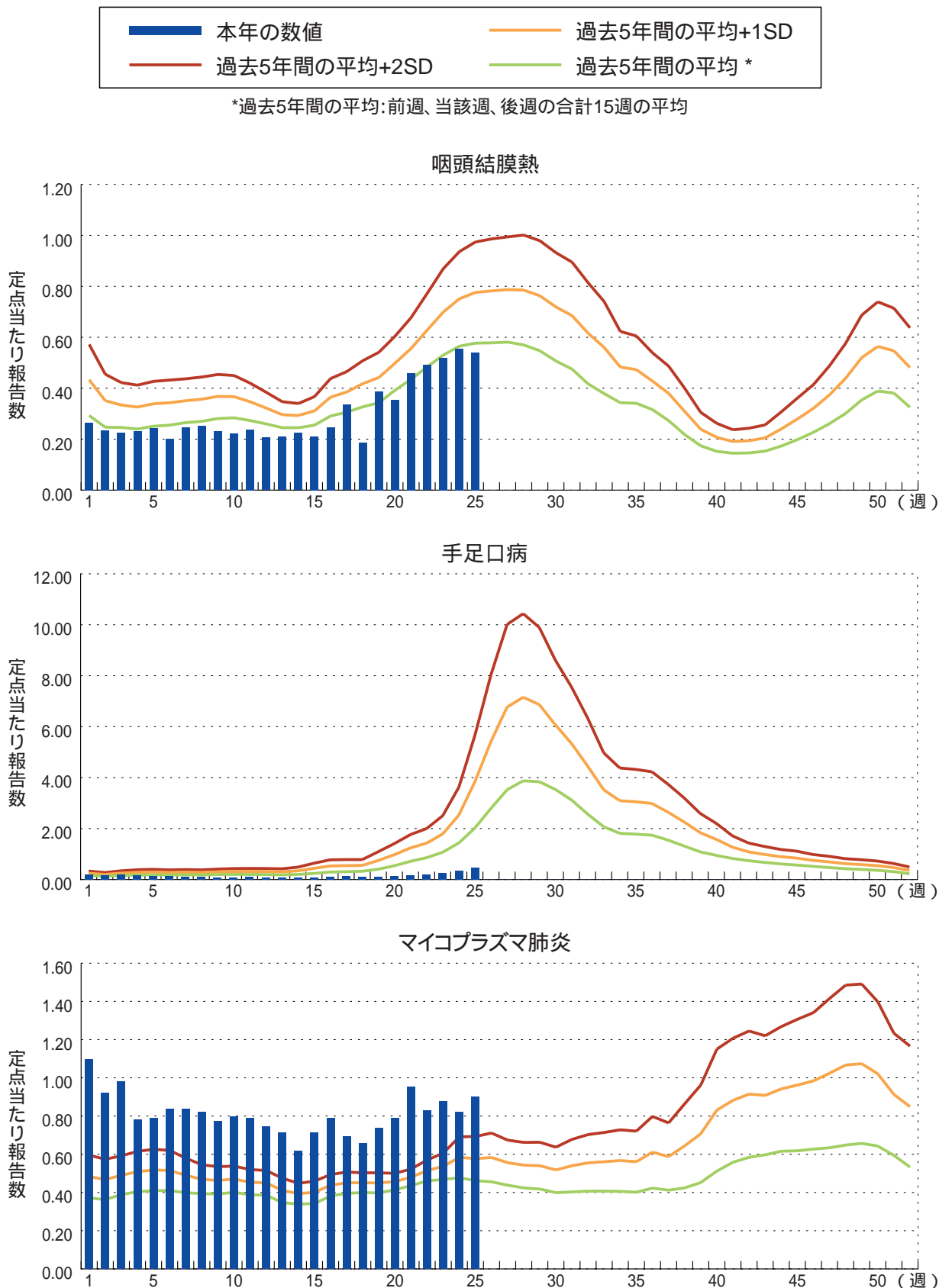
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている。都道府県別では宮城県( 5.47 )、三重県( 5.40 )、群馬県( 4.42 )が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では岩手県( 1.88 )、大分県( 1.81 )、島根県( 1.05 )が多い。

### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では福島県( 3.57 )、青森県( 2.50 )、愛知県( 2.43 )、群馬県( 2.38 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2012年第25週 )  
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





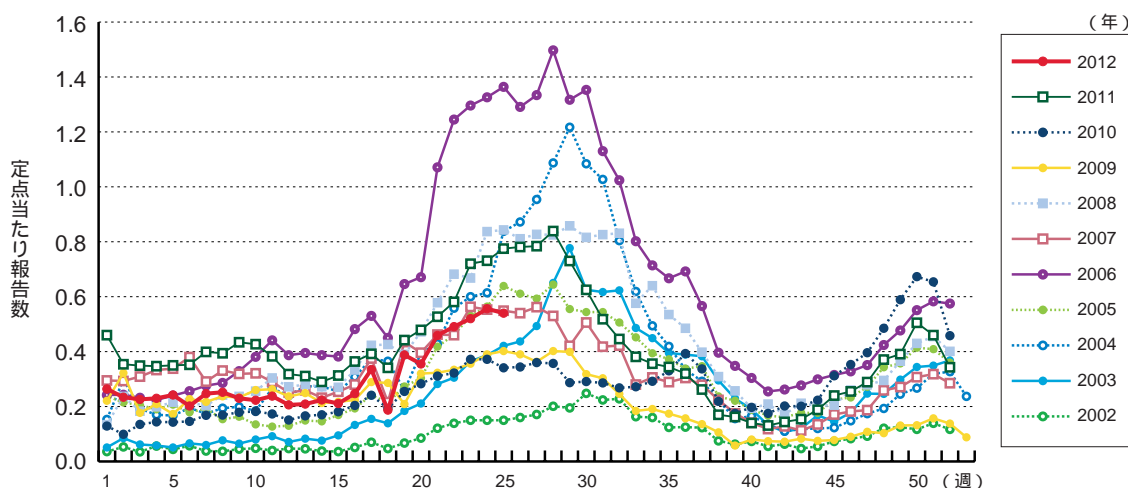
# 注目すべき感染症

## 咽頭結膜熱

咽頭結膜熱は主にアデノウイルス3型(他に1、2、4、5、6、7型等でもみられる)に感染することによってみられる咽頭炎、結膜炎を主とする急性ウイルス性感染症である。発熱、咽頭炎(咽頭発赤、咽頭痛)、結膜炎(結膜充血、眼痛、流涙、眼脂)が3主症状であり、通常感染曝露からの潜伏期間が5~7日、有症状期間は3~5日といわれている。特異的な治療方法はなく、対症療法が中心となる。眼の症状が強い時には、眼科的治療が必要となることもある。感染経路は主に接触感染、飛沫感染であるが、その感染力は強力であり、タオル、ドアの把手、エレベーターのボタン、階段の手すり等の患者が触れたものを触ることによっても感染する場合がある。また、本疾患は症状消失後も約1カ月間にわたって尿・便中にウイルスが排出されるといわれており、更に感染しても症状のない無症候病原体保有者や、明確に3主症状を示さない例も少なからず存在すると考えられる。したがって、医療機関を受診して咽頭結膜熱と診断された者だけを隔離等の感染対策の対象としても、効果的な対策に繋がることは期待できない。特に感染経験の乏しい小児の集団生活施設である保育園、幼稚園、小学校等では流行時期になると集団発生がみられることも珍しくはない。

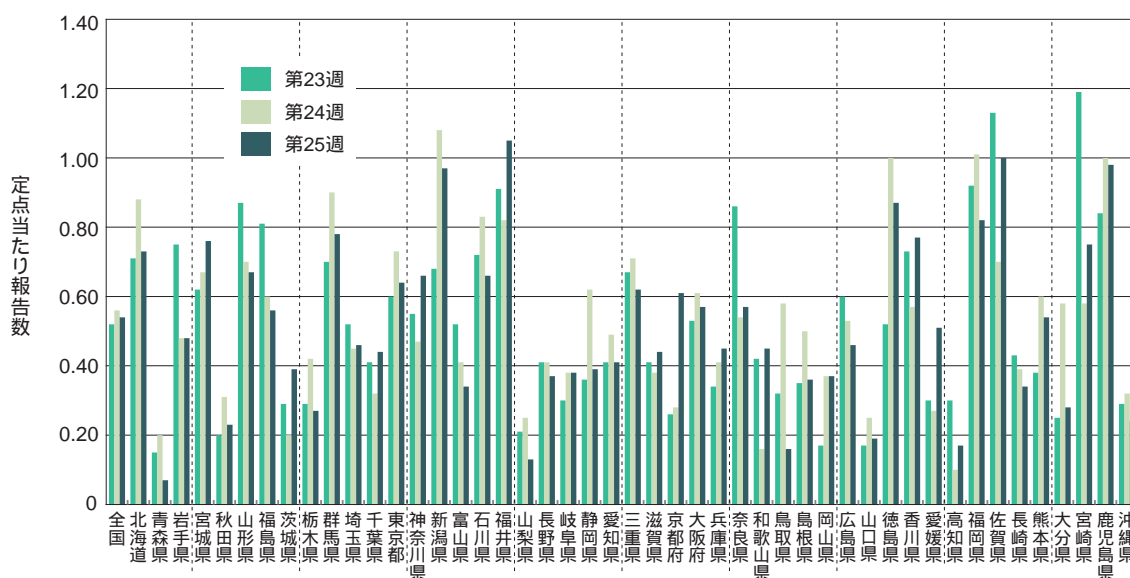
感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告に基づいて咽頭結膜熱をはじめとする各種小児科疾患の発生動向を分析している。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2012年第21週以降増加が続いていたが、第25週の定点当たり報告数は0.54(報告数1,700)となり、前週の定点当たり報告数0.56より減少がみられた。しかし、咽頭結膜熱の週別の報告数は、過去10年間をみてもその殆どが第27週から第30週までのいずれかにピークを迎えており、再び増加してくる可能性が高いと予想される(図1)。都道府県別では福井県(1.05)、佐賀県(1.00)

図1. 咽頭結膜熱の年別・週別発生状況(2002~2012年第25週)



鹿児島県( 0.98 )、新潟県( 0.97 )、徳島県( 0.87 )、福岡県( 0.82 )、群馬県( 0.78 )の順となっている( 図2 )。第1 ~ 25週までの定点当たり累積報告数は7.51( 累積報告数23,637 )であり、年齢群別割合をみると0 ~ 1歳35.6%、2 ~ 3歳28.1%、4 ~ 5歳20.8%の順となっている。2000年以降では多くの年で2 ~ 3歳が最多を占めていたが、本年はこれまでのところ2009年と同様に0 ~ 1歳が最多である。

図2. 咽頭結膜熱の都道府県別定点当たり報告数の推移( 2012年第23 ~ 25週 )



第1週からこれまでに咽頭結膜熱と診断された患者から検出されたアデノウイルス( 総検出報告数32 )では、アデノウイルス2型37.5%( 検出報告数12 )、3型および1型が共に18.8%( 検出報告数6 )の順となっている。1998年以降、咽頭結膜熱の患者から検出報告されてきたアデノウイルスでは3型が最多を占めてきたが、本年はまだ検出報告数が少ないものの、2型が多数を占めている。

咽頭結膜熱は夏季を中心に流行する疾患であり、その発生動向には今後とも注意深い観察が必要である。





## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr.html> )からの引用です。

国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

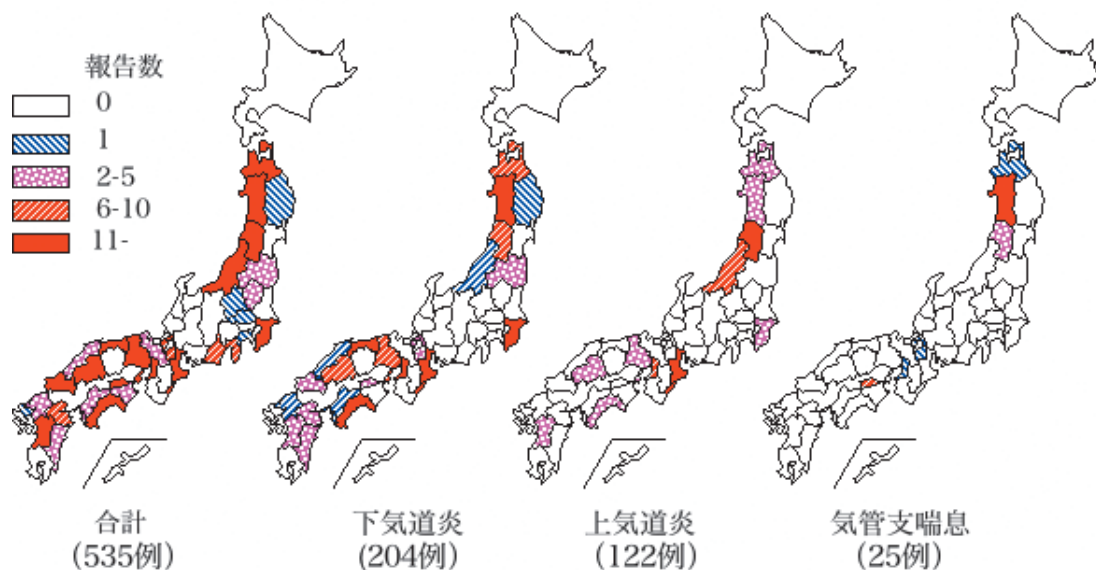
( 2012年6月28日現在報告分 )

### ライノウイルス 2012年

ライノウイルスは2008年251件、2009年319件、2010年904件、2011年1,481件と報告数が増加している。2012年は1～6月までに30府県から535件が報告されている。

#### 都道府県別診断名別ライノウイルス分離・検出報告状況、2012年

(病原微生物検出情報：2012年6月28日現在報告数)



\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

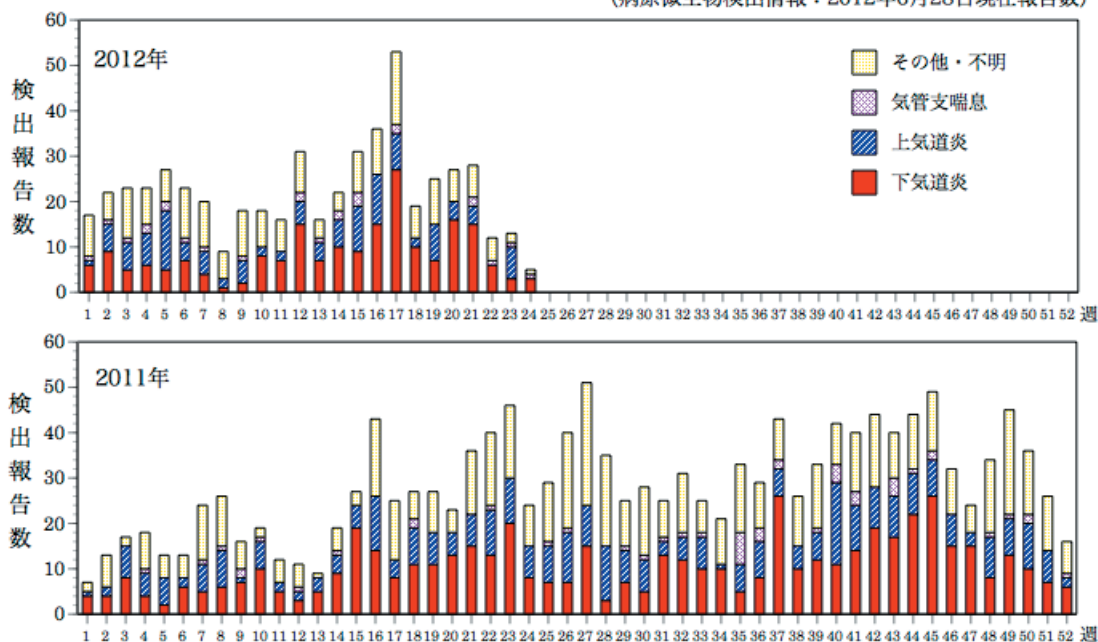
**IASR**

Infectious Agents Surveillance Report

2012年1～6月にライノウイルスが検出された患者の診断名は、下気道炎が204例と最も多く、次いで上気道炎が122例であり、その他には気管支喘息25例、インフルエンザ20例、インフルエンザ様疾患13例、RSウイルス感染症13例、感染性胃腸炎13例、発疹症・不明発疹症12例などが報告されている。

週別診断名別ライノウイルス分離・検出報告数、2011年&2012年

(病原微生物検出情報：2012年6月28日現在報告数)



\*各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



ライノウイルス検出速報グラフは <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/510-surveillance/iasr/graphs/2293-iasrgv4.html> を参照ください。

ライノウイルス検出速報集計表は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr/511-surveillance/iasr/tables/1493-iasr-table-v.html> のエンテロウイルス(2)を参照ください。



## 細菌性赤痢 2011年 ( 2012年5月25日現在 )

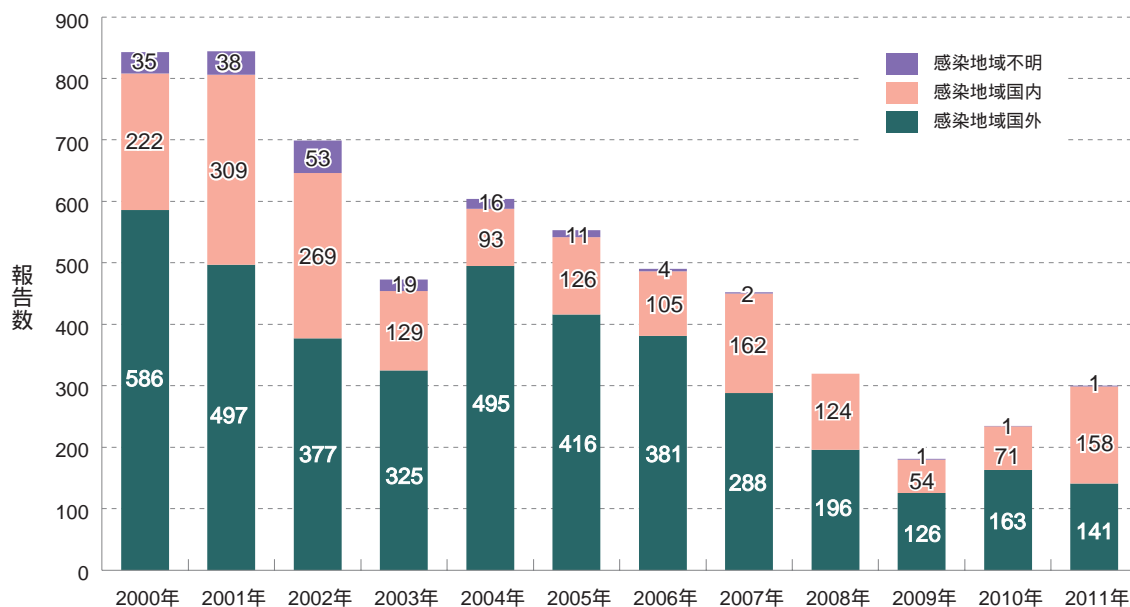
細菌性赤痢は通常1～3日の潜伏期の後に、全身倦怠感、悪寒を伴う急激な発熱で発症し、発熱が1～2日続いた後、水溶性下痢、腹痛、しぶり腹、膿粘血便などのいわゆる赤痢症状が出現する腸管感染症である。原因菌は *Shigella* 属の4菌種( *S. dysenteriae*、*S. flexneri*、*S. boydii*、*S. sonnei* )である。菌種は亜群とも呼ばれ、それぞれA群、B群、C群、D群に該当する。通常、*S. dysenteriae*、*S. flexneri* は典型的な赤痢症状を起こすことが多いが、*S. sonnei* では軽度の下痢、あるいは無症状で経過することが多いとされる。

細菌性赤痢は1999年4月施行の感染症法に基づく2類感染症として、患者、疑似症患者、無症状病原体保有者の届出が、診断した全ての医師に義務付けられた。2007年4月施行の法改正により、類型が3類に変更され、患者及び無症状病原体保有者が届出対象( 疑似症患者は対象外 )となった。無症状病原体保有者は、探知された患者と共通の喫食歴のある者、共通の海外渡航歴がある者、保健所によって行われる患者の接触者調査などによって発見される。

感染症法のもとで届出られた細菌性赤痢の過去の年間累積報告数は、2000年843例、2001年844例、2002年699例、2003年473例、2004年604例、2005年553例、2006年490例、2007年452例、2008年320例、2009年181例、2010年235例であり、2011年の報告数( 2011年第1～52週に診断されたもの )は300例であった( 図1 )。

それらのうち患者( 有症状者 )は285例、無症状病原体保有者は15例であった。性別は男性163例、女性137例で、年齢中央値は34.5歳( 1～89歳 )であった。確定または推定として報告された感染地域は国内158例、国外141例、不明1例であり、2000年以降初めて国内感染例が、国外感染例を上回った。死亡例の報告はなかった( 但し、届出時点以降の死亡については届出義務がないので十分反映されていない可能性があり、届出時点以降の患者が死亡した場合には追加報告を届出医師や自治体に依頼している )。

図1. 細菌性赤痢の年別感染地域別発生状況( 2000～2011年 )



国内感染例 :

国内を感染地域とする報告は158例であった。21都府県から報告があり、東京都( 40例 )、福島県( 21例 )、福岡県( 15例 )、山形県( 12例 )、神奈川県( 11例 )の順に多く、また、感染地の都道府県としては、東京都( 22例 )、福島県( 20例 )、山形県( 13例 )、千葉県、神奈川県( 各7例 )、宮城県、愛知県( 各6例 )、長野県、大阪府( 各5例 )の順に多かった。2011年には福岡市幼稚園における集団発生事例( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/32/376/pr3764.html> )、同系列外食チェーン店舗利用者における広域食中毒事例( 補1. IDWR2011年第34、35号「注目すべき感染症」参照 )、分子疫学的解析により関連が示唆された広域散発事例があった( 補2. IDWR2011年第38、44、49号「注目すべき感染症」参照 )。

158例の性別は男性88例、女性70例で、年齢中央値は34歳( 2 ~ 88歳 ) ( 男性のみ34.5歳、女性のみ32.5歳 ) であった。年齢群別では、10歳未満24例、10代17例、20代23例、30代34例、40代25例、50代15例、60代11例、70代5例、80代4例であり、30代、40代、10歳未満、20代の順に多く、特に20 ~ 40代の男性の報告が多かった( 図2 )。

発症月別の報告数は、8月に46例、9月に28例、2月に13例と報告の増加を認めた( 図3 )。これらは上述の食中毒事例( 8 ~ 9月 )、幼稚園での集団発生事例( 2月 )が影響している。

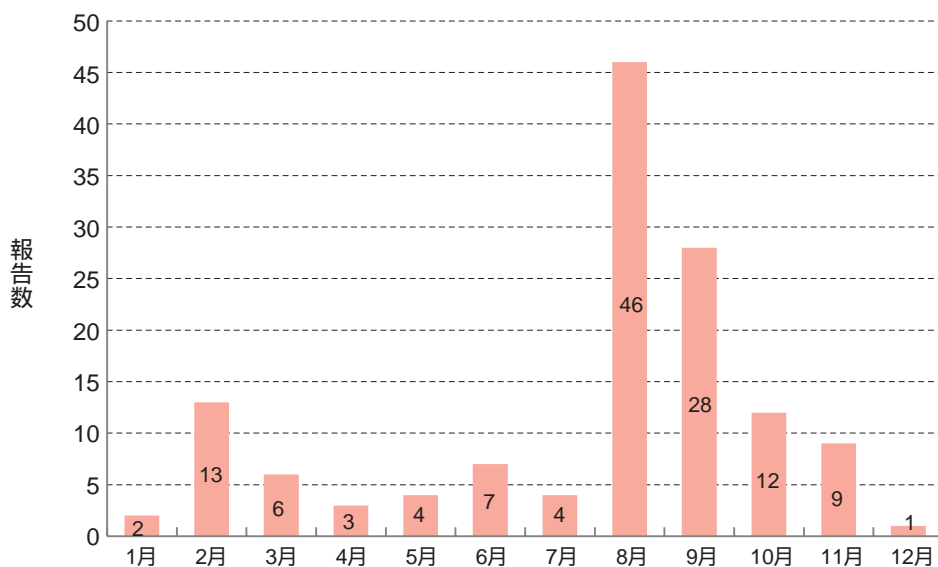
検出された菌は、*S. sonnei* 135例、*S. flexneri* 22例、*S. boydii* 1例の報告があり、*S. dysenteriae* の報告はなかった( 図4 )。

図2. 細菌性赤痢の性別・年齢群別・感染地域別報告数( 2011年 )



図3. 細菌性赤痢の感染地域別・発症月別報告数( 2011年 )

**国内** n=135 ( 無症状病原体保有者、発症月不明計23例を除く )



**国外** n=127 ( 無症状病原体保有者、発症月不明計14例を除く )

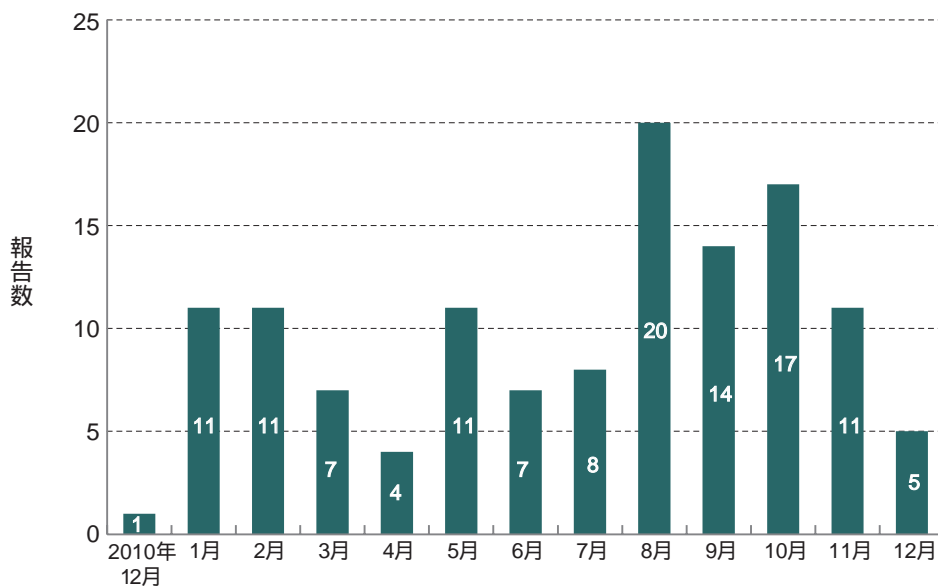
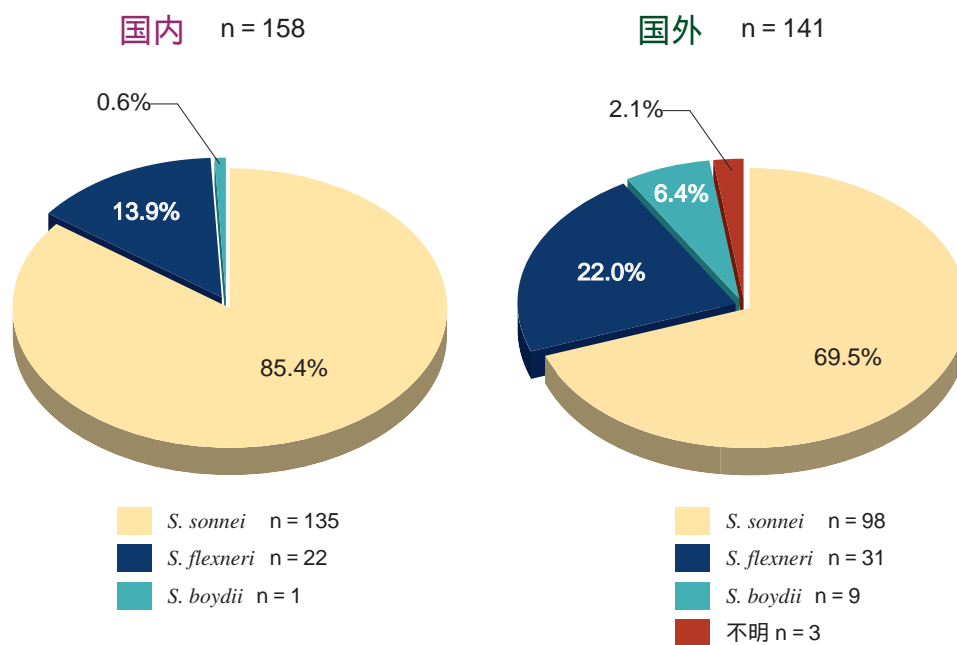


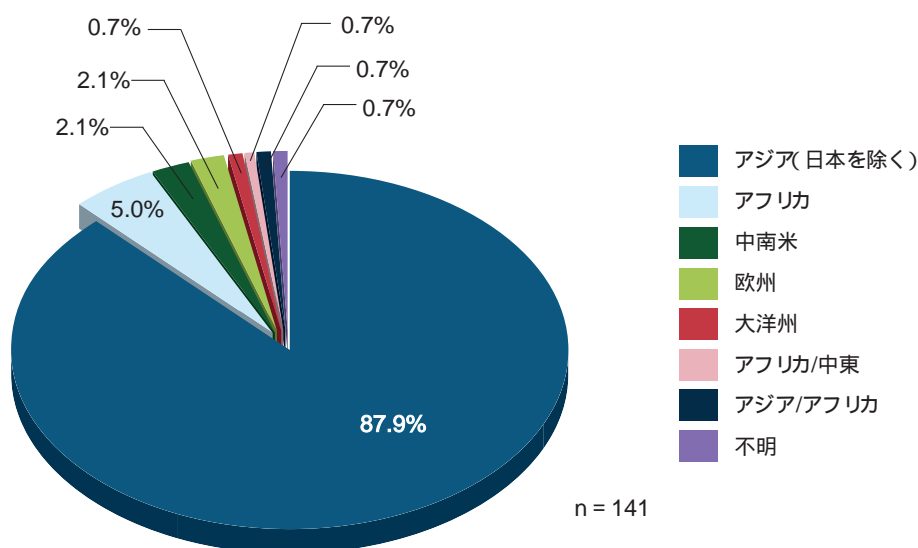
図4. 細菌性赤痢の感染地域別にみた菌種割合( 2011年 )



国外感染例:

国外を感染地域とする報告は141例であった。感染地域別では、従来通りアジアが124例( 87.9% )と際立って多く、次いでアフリカ7例( 5.0% )であった( 図5 )。国別では、アジア地域ではインド、インドネシア、中国、カンボジア、フィリピン、ベトナムの順に多かった。他の地域での感染報告は少なかった( 表1 )。報告数の多い感染地域や感染国の傾向は、従来とほぼ同様であった。

図5. 細菌性赤痢の国外感染例の感染地域分布( 2011年 )



141例の性別は男性74例、女性67例で年齢中央値は35歳( 1 ~ 89歳 )( 男性のみ37歳、女性のみ33歳 )であった。年齢群別では、10歳未満6例、10代3例、20代43例、30代29例、40代20例、50代12例、60代22例、70代5例、80代1例であり、特に20代、30代が多い傾向は従来通りであった( 図2 )。

発症月は8月( 20例 )、10月( 17例 )、9月( 14例 )の順に多く( 図3 )、明らかな集団感染事例の報告はなかった。

検出された菌は、*S. sonnei* 98例、*S. flexneri* 31例、*S. boydii* 9例、菌種不明3例の報告があり、*S. dysenteriae* の報告はなかった( 図4 )。日本を含む感染国別の報告数を、菌種別に表に示した( 表1 )。

国外感染例の診断および報告数の増減に関しては、流行の発生や流行地への渡航者数など様々な要因の関与が考えられるが、検疫法改正によりコレラが検疫感染症でなくなったことから、2007年6月以降は、検疫所で下痢などの申し出のあった者に対する検便が実施されなくなった。有症状者であっても、症状が軽いなどの理由で入国後に医療機関を受診しない者もいることが予測されるので、この点も報告数減少に影響する一要因として考慮する必要があると考えられる。検疫所からの届出は、2006年( 4月 ~ )は国外感染例として報告された283例中105例、2007年は288例中81例( うち1 ~ 5月が71例 )であったが、2008年以降は1例もなかった。



表1. 細菌性赤痢の感染地域・感染国別にみた菌種別報告数( 2011年 )

n = 300

		B群 <i>S. flexneri</i> n=53	C群 <i>S. boydii</i> n=11	D群 <i>S. sonnei</i> n=233	菌種不明 n=3	計 n=300
<b>国内</b>		<b>22</b>	<b>1</b>	<b>135</b>	<b>0</b>	<b>158</b>
<b>国外</b>		<b>31</b>	<b>9</b>	<b>98</b>	<b>3</b>	<b>141</b>
アジア	アジア( 日本を除く)	25	9	88	2	124
	インド	5	4	25 (27)	1	35 (37)
	インドネシア	7 (8)	1	12 (13)	1	21 (23)
	中国	3	1	12 (16)		16 (20)
	カンボジア			9 (13)		9 (13)
	フィリピン			8 (10)		8 (10)
	バングラデシュ	3	2 (3)	2		7 (8)
	ネパール	4		3		7
	ベトナム			3 (12)		3 (12)
	タイ	1	0 (1)	1 (3)		2 (5)
	ミャンマー	1				1
	韓国			1		1
	台湾	0 (1)				0 (1)
アフリカ	アフリカ計	3	0	4	0	7
	モロッコ	1		1		2
	コンゴ共和国	1				1
	ザンビア			1		1
	タンザニア			1		1
	南スーダン			1		1
	マダガスカル	1				1
中南米	中南米計	1	0	2	0	3
	ペルー	0 (1)		1		1 (2)
	キューバ			1		1
	ブラジル	0 (1)				0 (1)
	アルゼンチン	0 (1)				0 (1)
その他	その他計	2	0	4	1	7
	ウズベキスタン			2		2
	バブアニューギニア			1		1
	イタリア/ フランス/ スペイン			1		1
	ケニア/ タンザニア/ アラブ首長国連邦	1				1
	インド/ タイ/ エジプト				1	1
	不明	1				1
<b>国内外不明</b>		<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>

\* 国ごとの集計において、( ) 外の数値はその国のみを感染地とする報告数、( ) 内の数値はその国のみとその国を含む複数国を感染地とする報告数の合計。A群( *S. dysenteriae* ) は報告なし。

症状:

患者285例について、報告された症状をみた。届出票にあらかじめ記載されている症状では、下痢275例( 96.5% )、発熱204例( 71.6% )、腹痛163例( 57.2% )、膿粘血便49例( 17.2% )、しぶり腹34例( 11.9% )であった( 表2 )。膿粘血便は、原因菌種が *S. flexneri* の症例( 42.3% )で *S. sonnei* の症例( 11.4% )に比して高率であり、しぶり腹も *S. flexneri*( 25.0% )が *S. sonnei*( 8.6% )よりも高率であった。また、その他の症状として自由記載されたものでは、嘔気・嘔吐が21例( 7.4% )で多かった。これらは昨年までの傾向と比較して大きな変化はなかった。

一方、無症状病原体保有者15例の菌種は、*S. sonnei* 13例( 同菌種総数233例の5.6% )、*S. flexneri* 1例( 同53例の1.9% )、*S. boydii* 1例( 同11例の9.1% )であった。

赤痢菌は微量の菌により感染が成立するため、感染が拡大しやすく、健康被害も生じやすい。特に小児や高齢者では重症化しやすいので注意が必要である。近年日本で発生している細菌性赤痢の半数以上は国外感染であったが、食中毒事例と広域散発事例により2011年は国内感染例が国外感染例を上回った。国内感染の原因については、それらの国外感染者からの二次感染や輸入食品の汚染による感染が推測されている。細菌性赤痢の感染予防策としては、十分な加熱調理や手洗いの励行が基本である。渡航に際しては、渡航先の流行状況を把握すると共に、流行地へ渡航する場合には生水、氷、生の魚介類、生野菜、カットフルーツなどを避けることが肝要である。また、感染者からの二次感染を防ぐためには、患者や無症状病原体保有者を早期に探知して治療し、排菌しなくなったことを確認する必要がある。

なお、平成20年10月9日付け健感発第1009001号、食安監発第1009002号「赤痢菌等の菌株の送付について」により、広域散発事例の探知のため、報告された全例について、各自治体に国立感染症研究所への菌株送付依頼を行っているので、菌株送付にご協力いただきたい。

表2. 細菌性赤痢患者( 有症状者 )の菌種別臨床症状報告数( 2011年 )

n=285

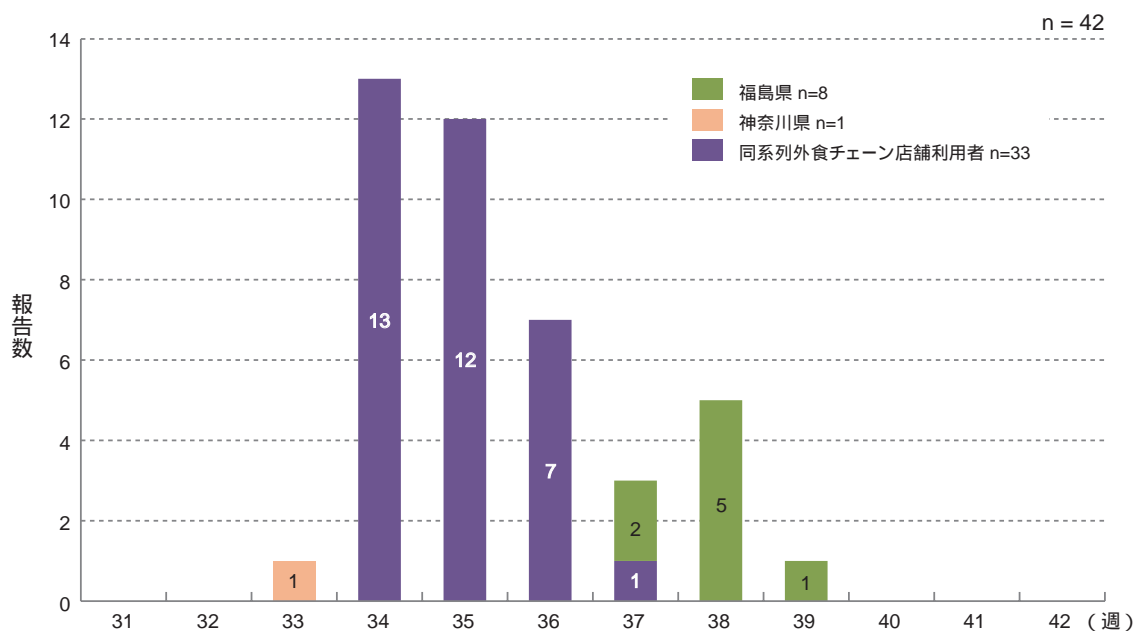
	<i>S. flexneri</i> n=52	<i>S. boydii</i> n=10	<i>S. sonnei</i> n=220	菌種不明 n=3	総数 n=285
下痢	49	10	213	3	275
発熱	40	6	156	2	204
腹痛	32	6	124	1	163
膿粘血便	22	1	25	1	49
しぶり腹 ( テネスムス )	13	2	19	0	34
嘔気・嘔吐	5	1	15	0	21
頭痛	0	0	5	0	5

複数回答あり

( 補1 )

2011年第34～37週にかけて東北地方を中心とした同系列外食チェーン店舗利用者における33症例の *S. sonnei* を原因菌とする食中毒事例があった。男性12例、女性21例、年齢中央値34歳( 2～67歳 )であった。福島県( 13例 )、山形県( 12例 )、宮城県( 4例 )、青森県、神奈川県( 各2例 )の5県から報告があった。細菌性赤痢症例で自治体より国立感染症研究所に菌株送付された *S. sonnei* についてはMLVA( Multilocus Variable Number Tandem Repeat Analysis )により分子疫学的に関連を分析している。MLVAにより類似とされた菌株による症例が、第33週に神奈川県( 1例 )、第37～39週に福島県( 8例 )から報告があった。

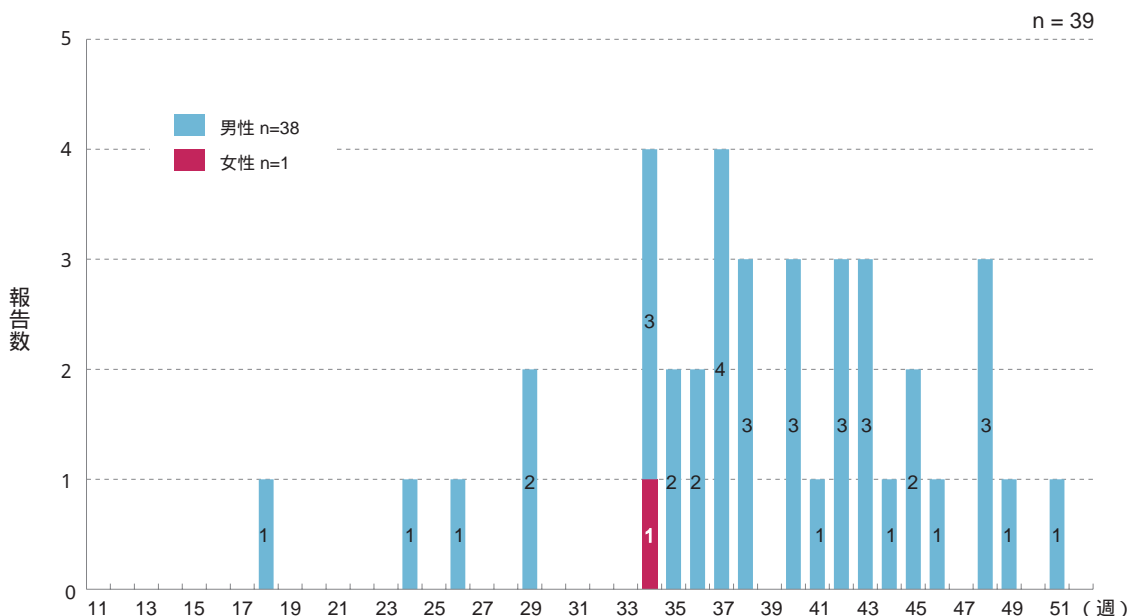
補1 . *S. sonnei* でMLVAにより同系列外食チェーン店舗利用者からの菌株と類似株が得られた症例の週別報告数( 2011年 )



( 補2 )

2011年第18～51週にかけて39例から分離された *S. sonnei* がMLVAにより同一または類似していることが示された。これらの39例は、すべて国内感染例で男性38例、女性1例と男性優位であった。年齢中央値は、35歳( 16～71歳 )であり、20～40代が89.7%を占めた。また、遡ると2010年第14週の1例( 50代女性 )も類似株であったことが判明し、2012年にも第7週( 20代男性 )と第11週( 40代男性 )に各1例の類似株が報告されている( 2012年5月25日現在 )。39例の感染経路は、経口感染14例、接触感染4例、その他2例、不明19例が報告されており、症例間の共通な喫食歴は不明であった。これらの症例には、男性同性間性的接触と報告されたものがあり、また他の性感染症の合併例も複数報告されている。海外では男性同性間性的接触者における細菌性赤痢のアウトブレイクの報告もある( IASR Vol.33 No.1、6「外国情報」参照 )ことから、食品由来感染の他の感染経路の調査結果、菌株の分子疫学的解析の結果から関連を注視していく必要がある。

補2 . *S. sonnei* でMLVAにより類似株とされた菌株が得られた症例の週別・性別報告数( 2011年 )



( 補3 )細菌性赤痢のサルの報告

細菌性赤痢はサルの間にも感染が見られ、ヒトへの感染源となりうるため、2004年10月1日施行の感染症法施行令の改正により、細菌性赤痢のサルを診断した獣医師に届出が義務付けられた。2004年に報告はなく、2005年に5府県から45例、2006年に6都県から45例、2007年に3県から51例、2008年に4県から29例、2009年に2県から34例、2010年に5府県から59例、2011年には3県から37例の報告があった。報告例の多くは輸入時の検疫期間中に発見されたものである。



## 海外感染症情報

\*関連の情報やさらに詳しい情報については、FORTHホームページ( <http://www.forth.go.jp/> )をご覧ください。

### パキスタンでクリミア・コンゴ出血熱が発生しています。

2012年6月20日 WHO Weekly Epidemiological Bulletin/Disease early warning system and response in Pakistan

クリミア・コンゴ出血熱は、南アジア、中央アジア、中近東、アフリカの広い地域で見られます。この病気は、ウイルスを持ったマダニに刺されることで人に感染することがあります。また、血液などの体液を介して人から人へ感染することも知られています。

感染してから2～9日間後に、突然の高熱、頭痛、寒気、筋肉痛、関節痛、腹痛、嘔吐がみられ、重症化すると全身の出血をきたすことがあり、致死率は高く15～40%です。

6月20日付けのWHOによるパキスタンの疫学週報によりますと、2012年1月1日から6月16日までにクリミア・コンゴ出血熱の患者が疑い例も含め、合計26名報告されています。このうち確定例は20名で、6名が死亡しています(致死率30%)。患者のうち15名がバローチスタン州から報告され、カイバル・パクトゥンクワ州とシンド州からそれぞれ4名、パンジャーブ州から3名報告されています。

ほぼすべての患者には、動物の取引や取扱い、ダニ咬傷、患者との接触、製革所の労働者、動物のと殺や肉屋、伝統的な慣習(病気を治すために新しい動物の皮を着る)といった接触歴がありました。このような動物や皮などは、パキスタン国内やアフガニスタンやイランなど近隣諸国を移動し続けますので、患者が発生していない州や近隣諸国でも注意が必要です。



## 感染症の話

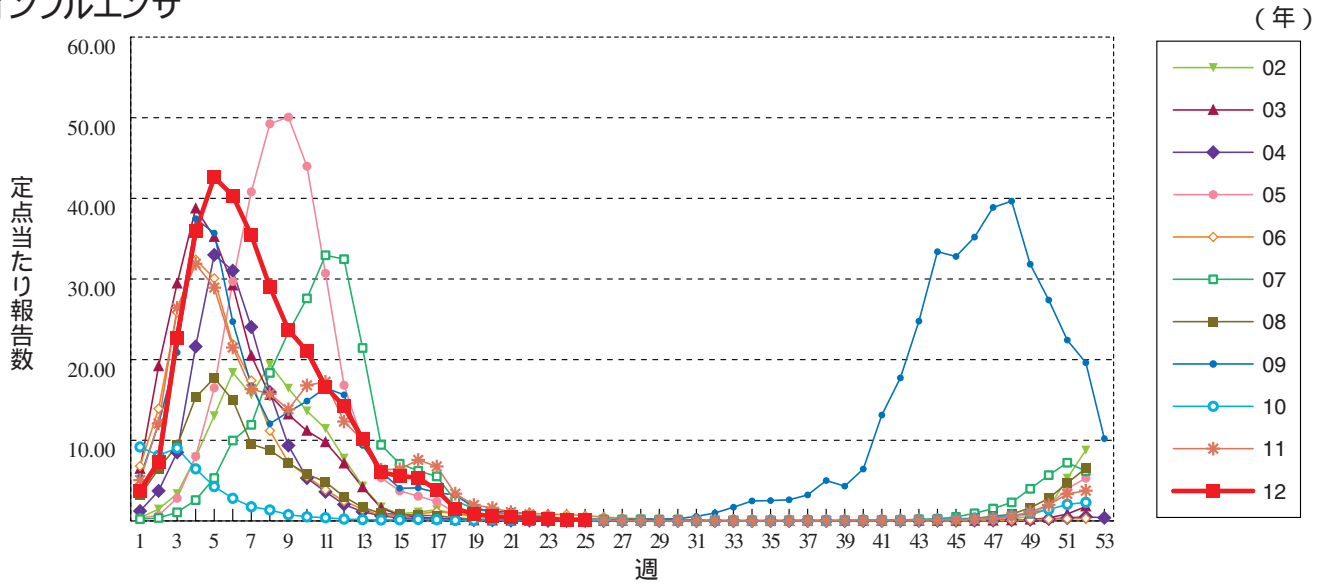
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia.html>  
でご覧いただけます。

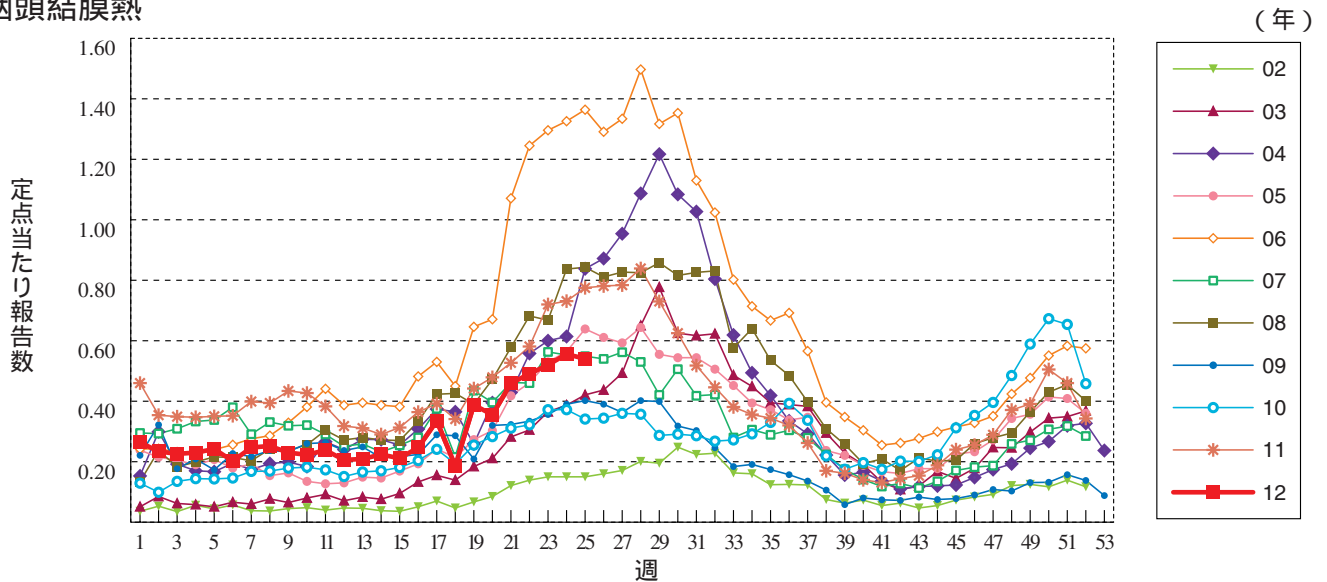
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧(25週)**

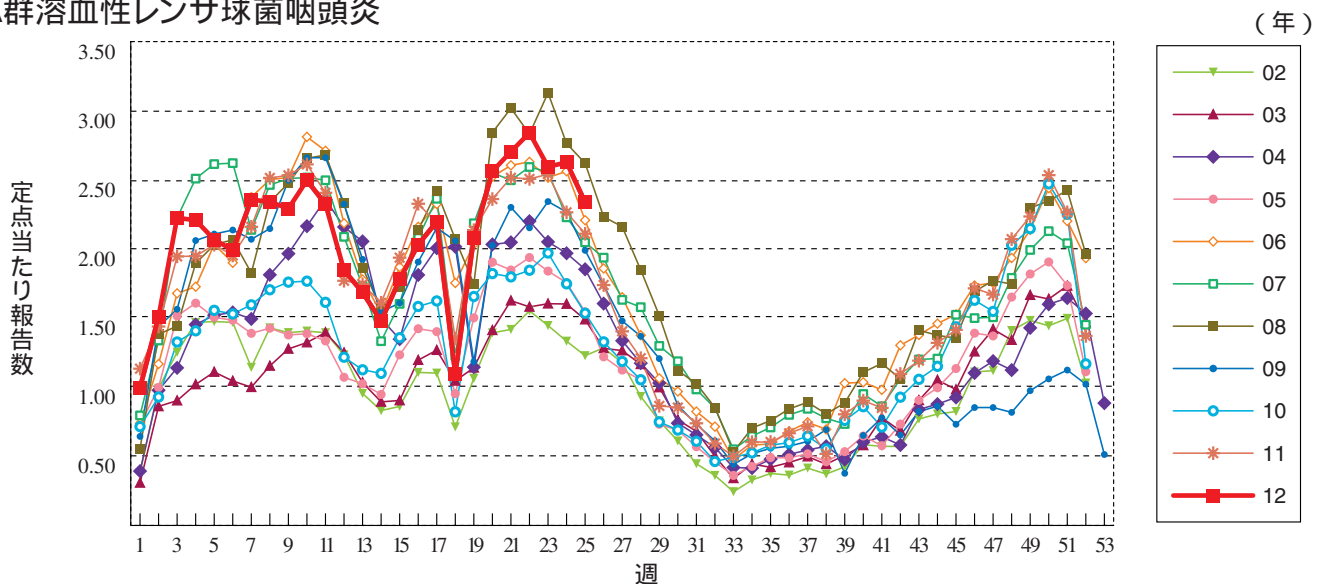
**インフルエンザ**



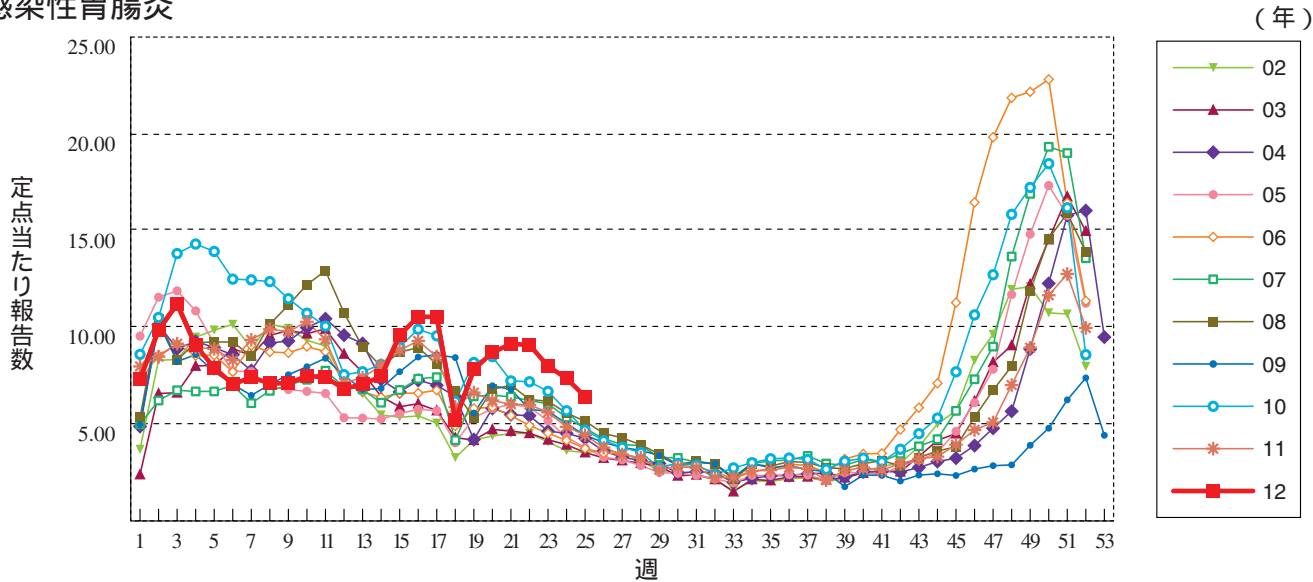
**咽頭結膜熱**



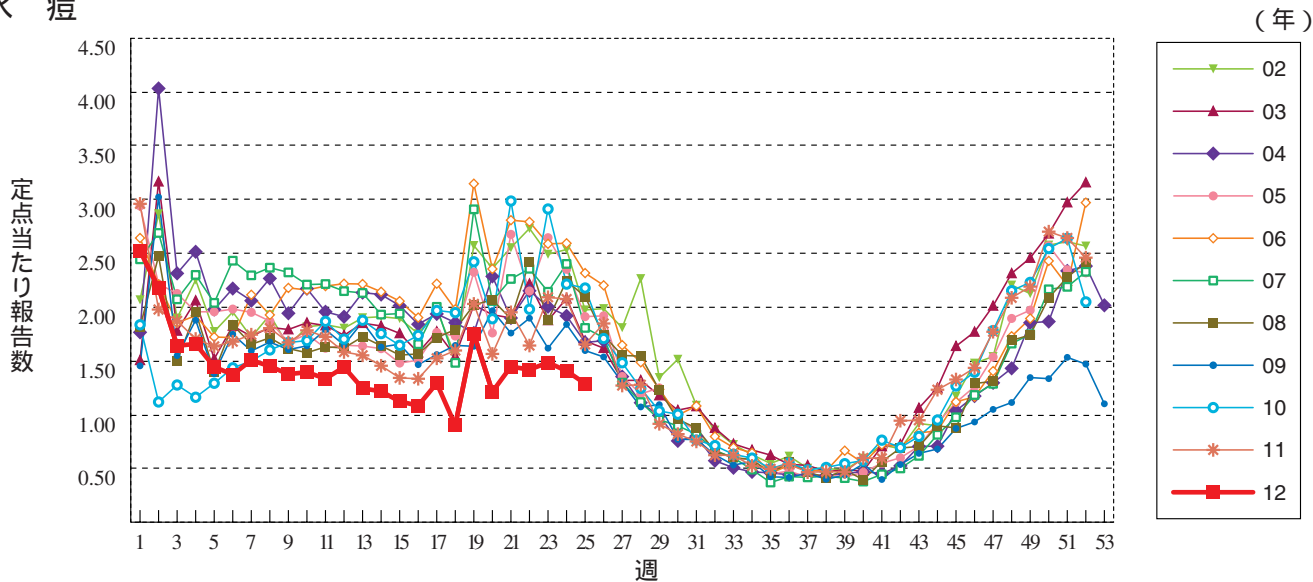
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



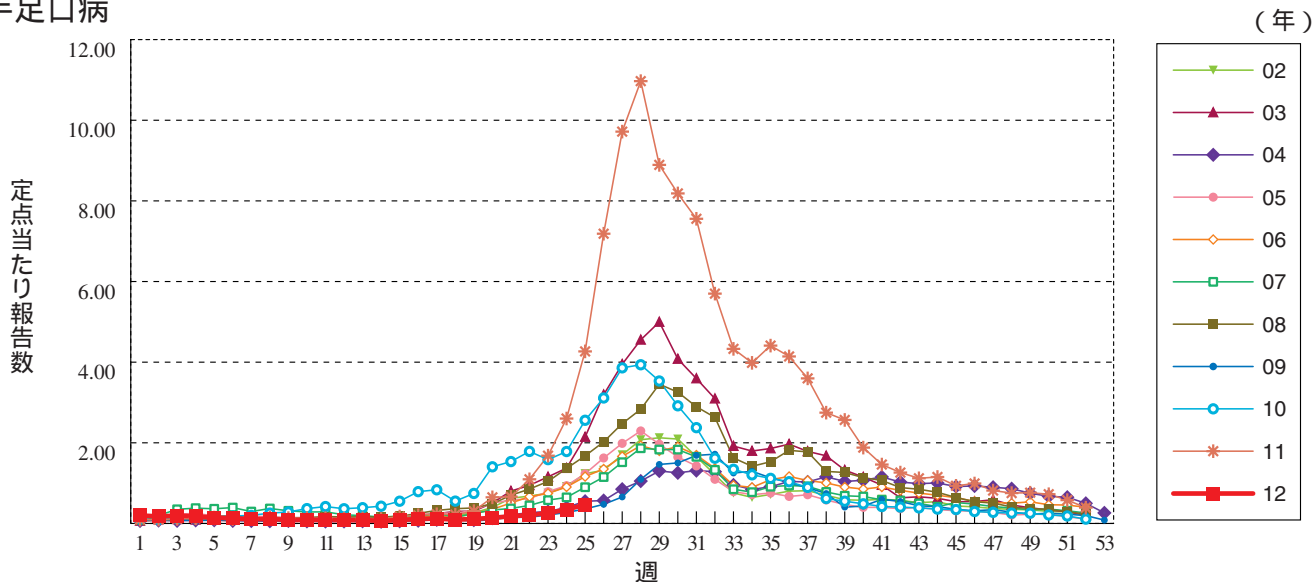
感染性胃腸炎



水痘

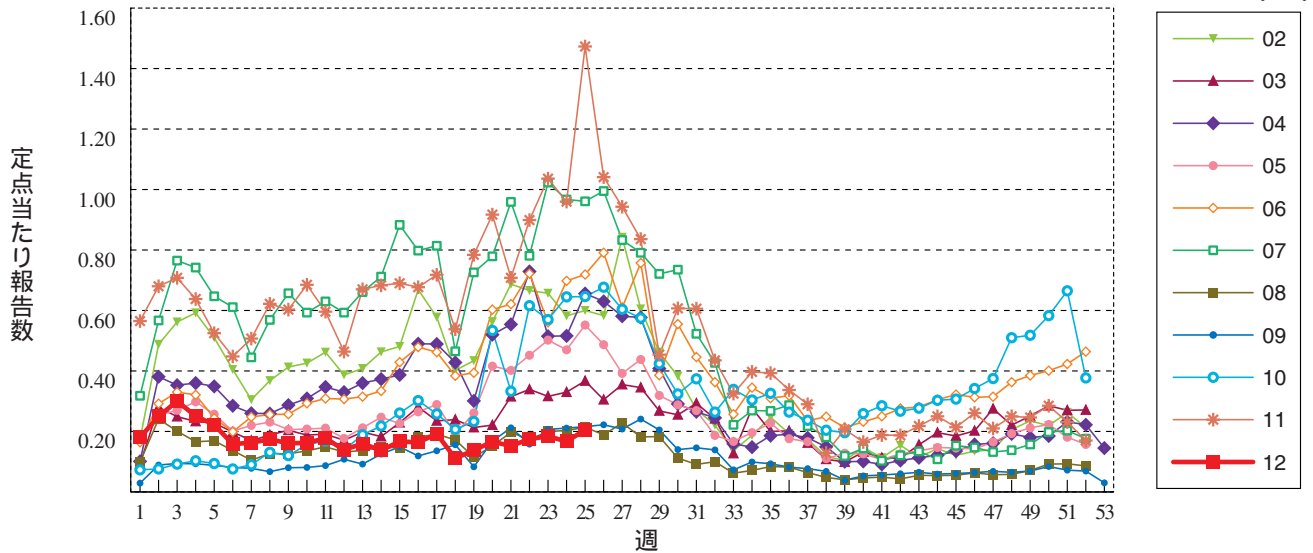


手足口病

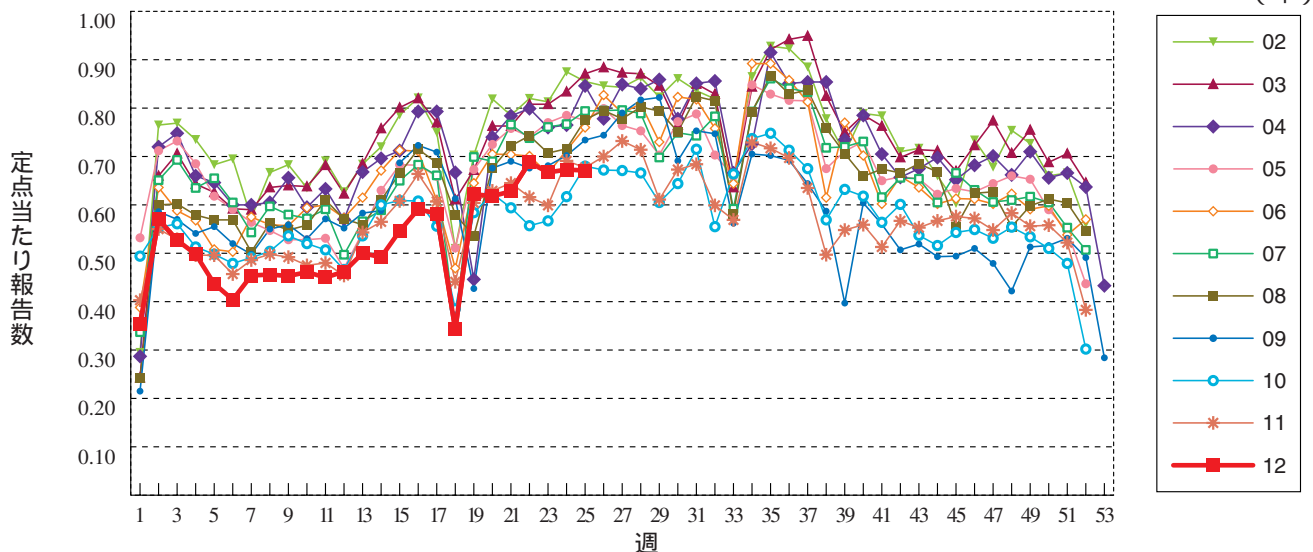




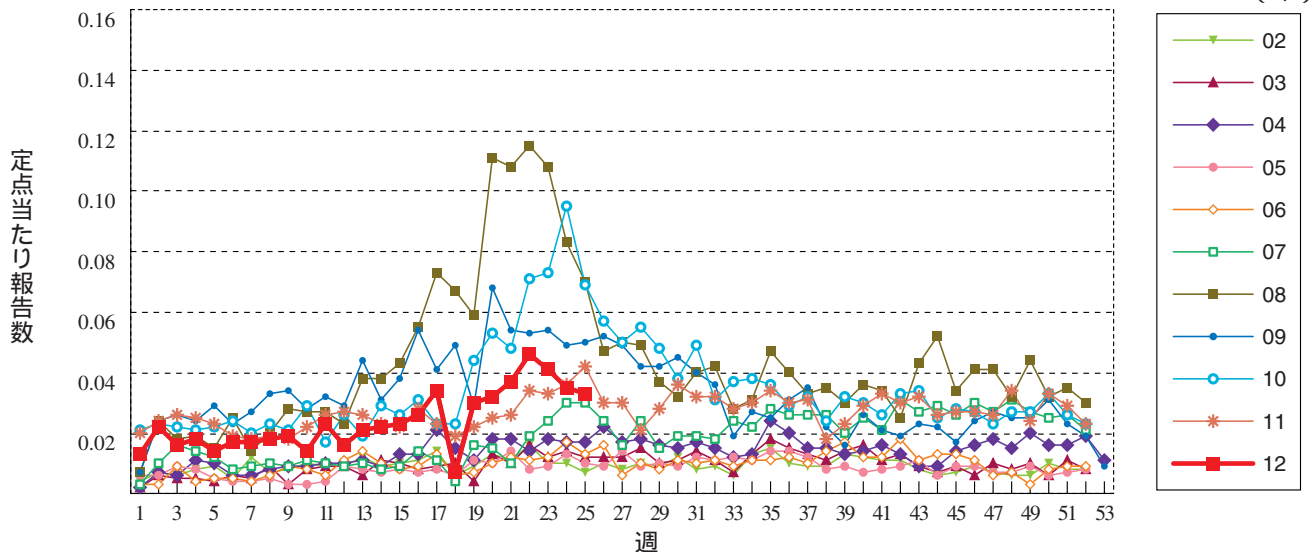
伝染性紅斑



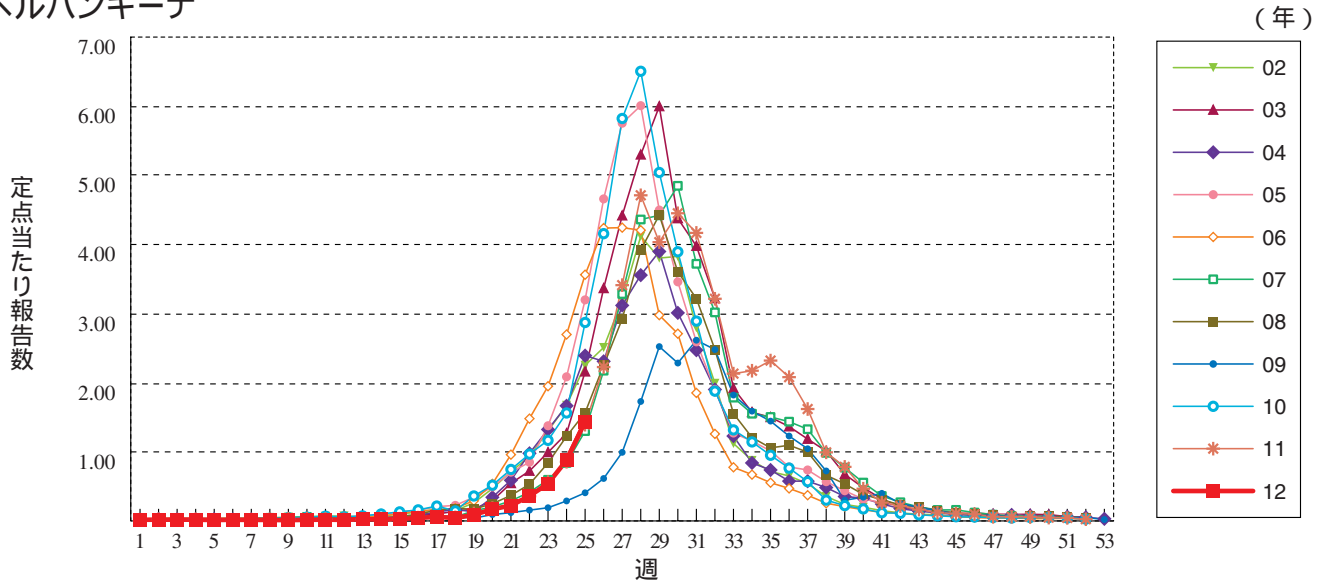
突発性発しん



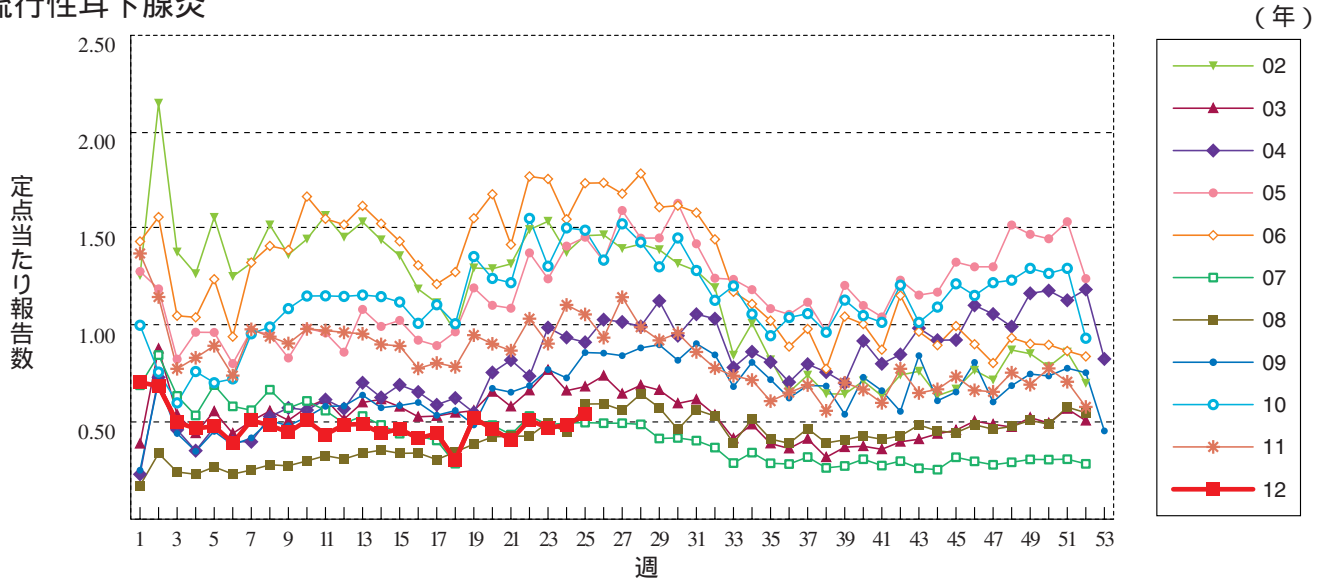
百日咳



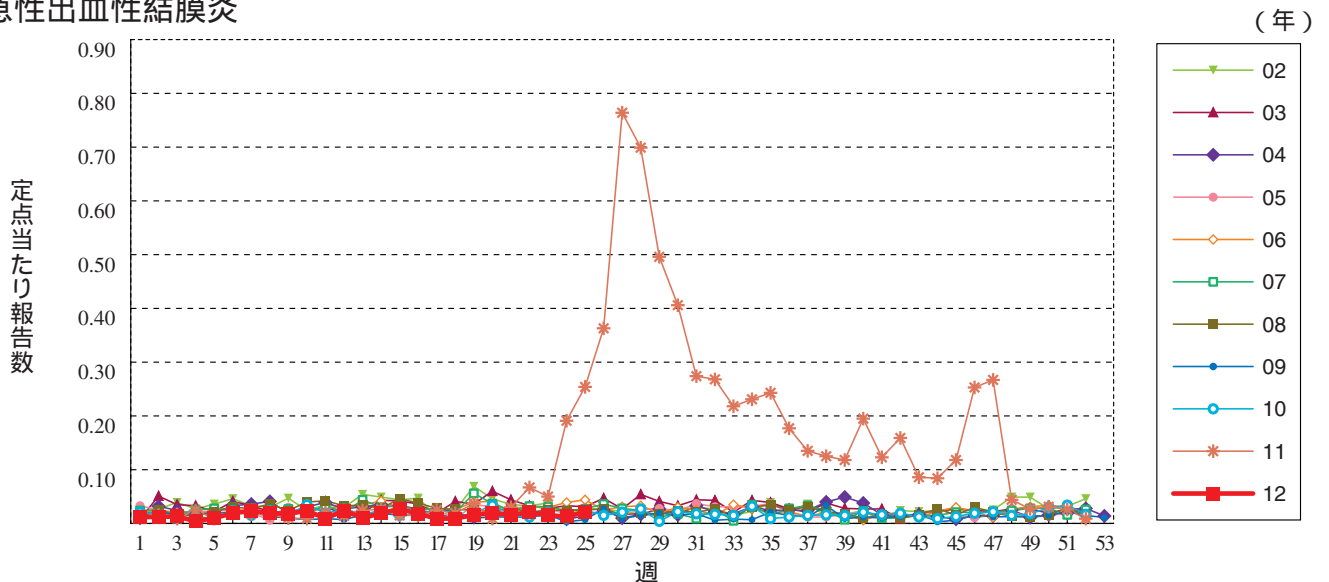
ヘルパンギーナ



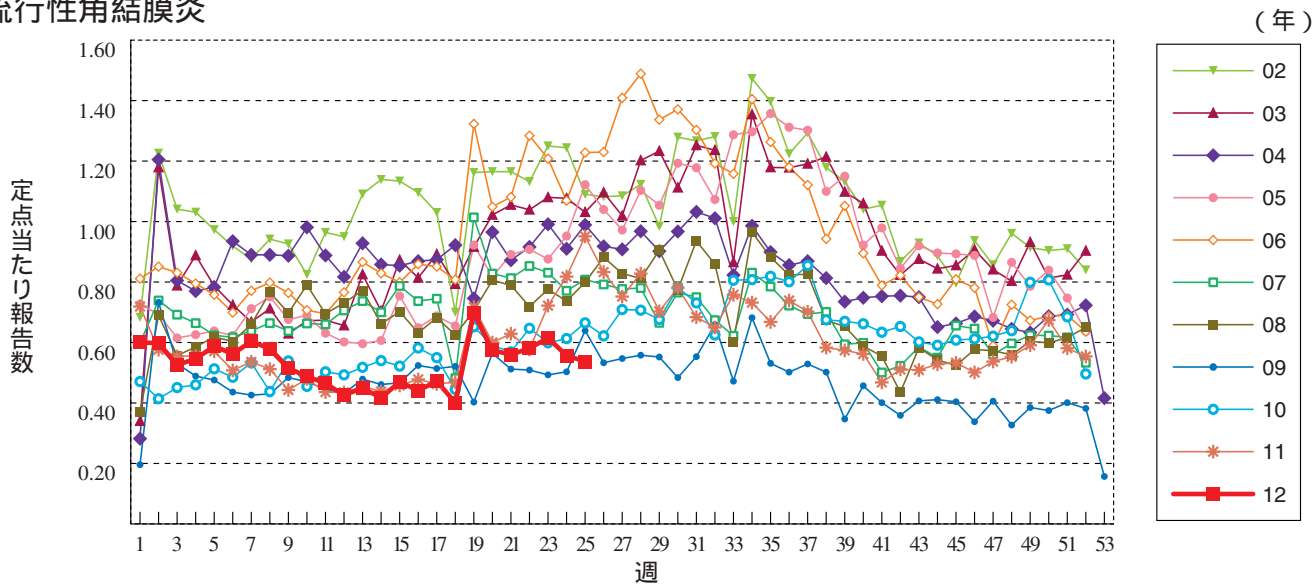
流行性耳下腺炎



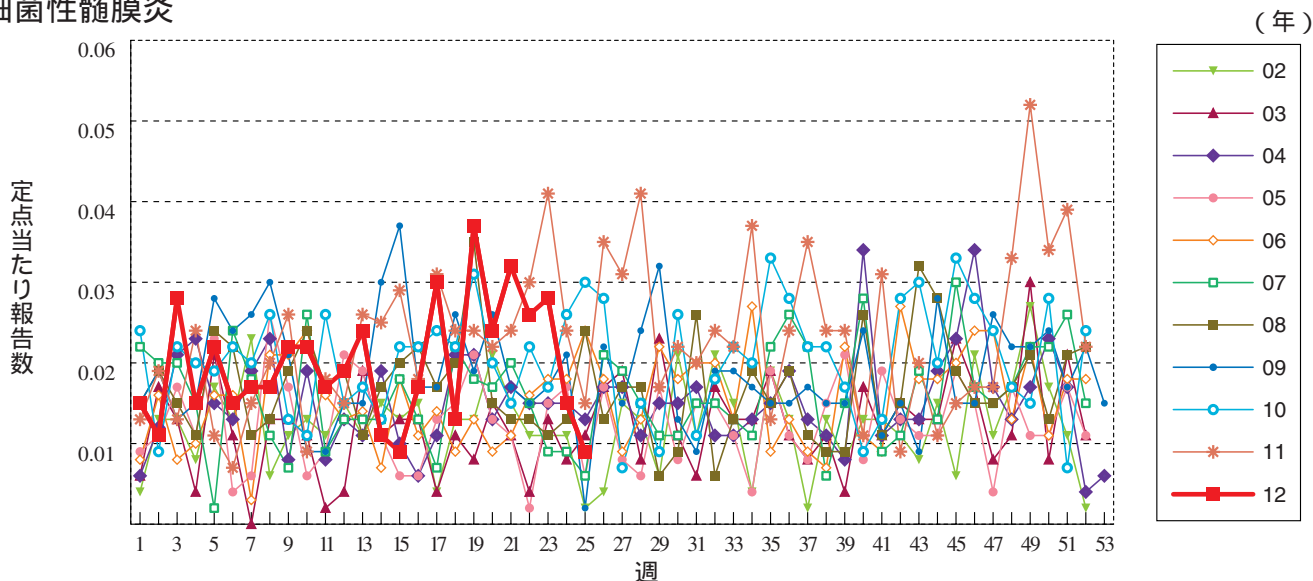
急性出血性結膜炎



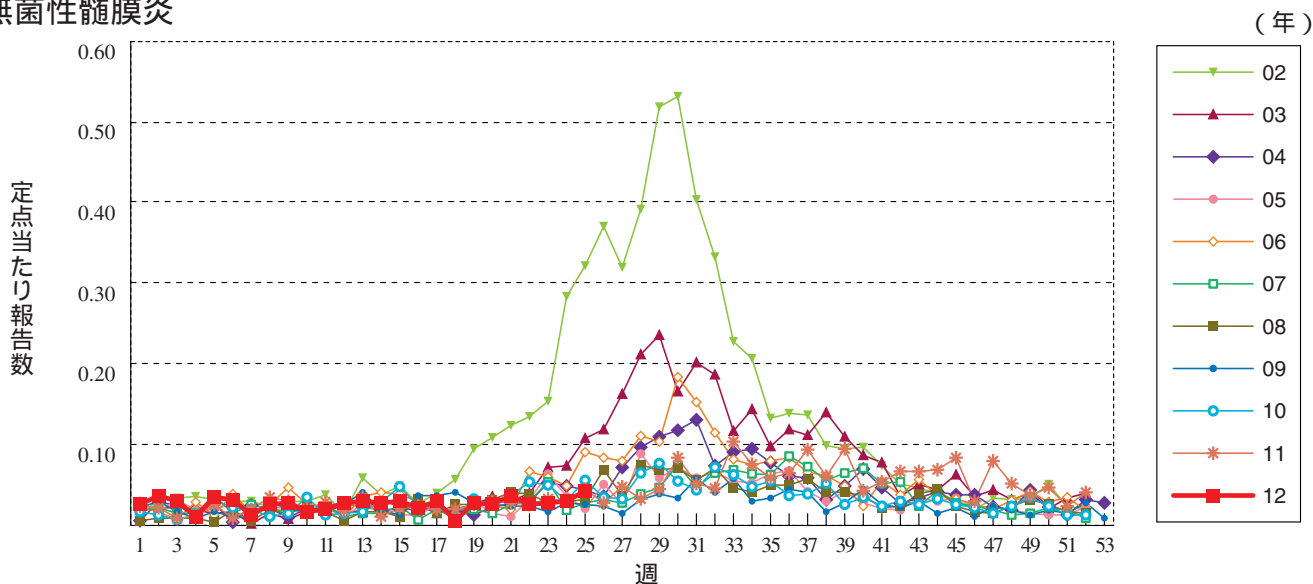
流行性角結膜炎



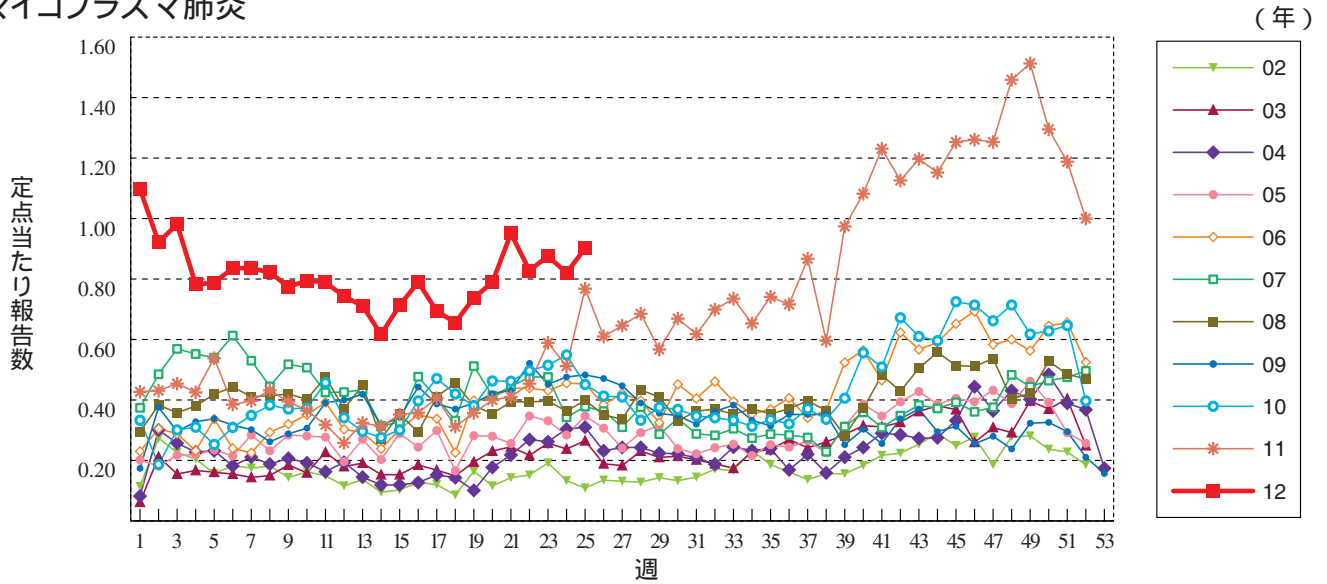
細菌性髄膜炎



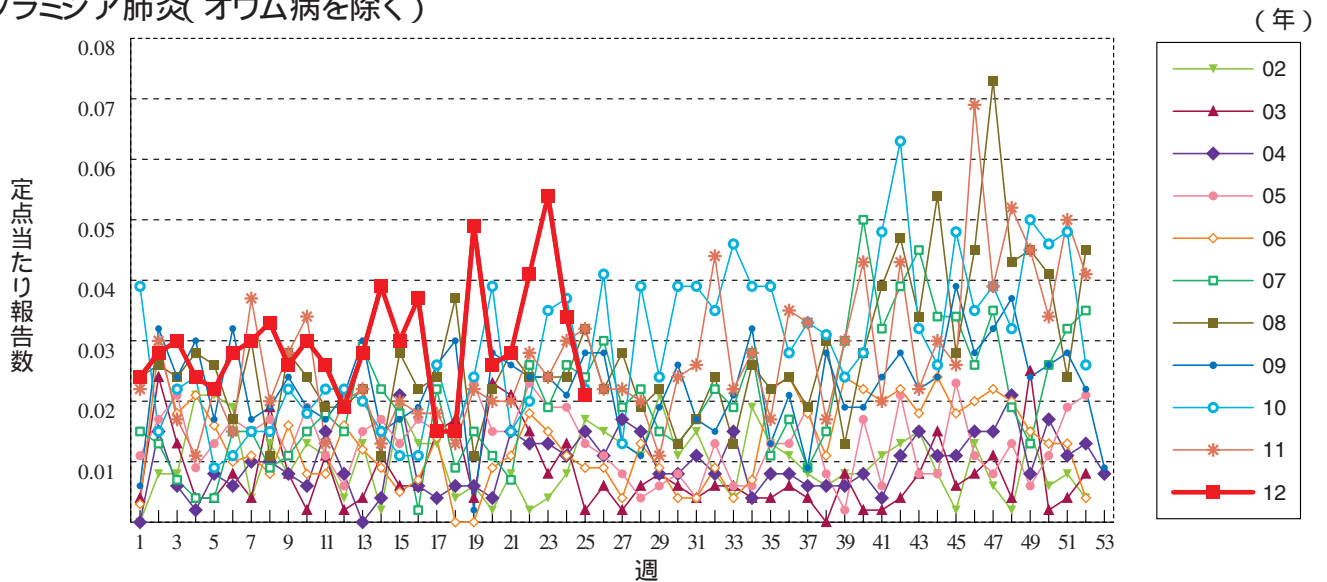
無菌性髄膜炎



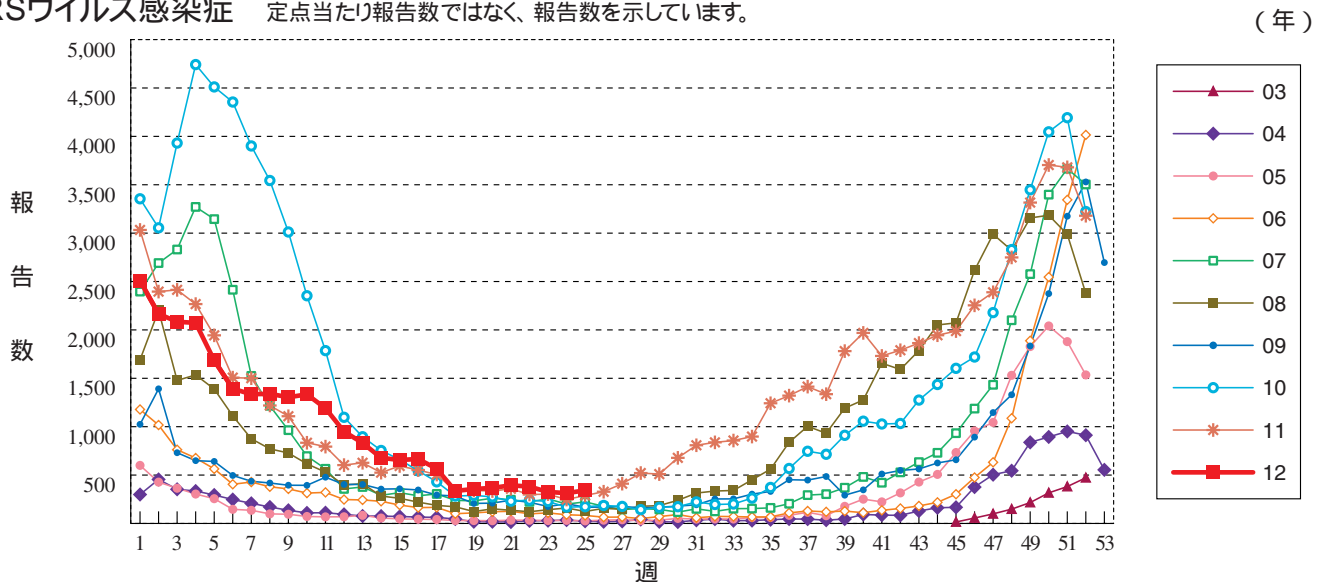
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定ポイントあたり報告数ではなく、報告数を示しています。





## 25週のデータ

注) 表中の報告数は6月27日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年25週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	397	13625
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	399
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	220
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	141
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	187
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	99
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	91
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	113
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	298
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	164
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	129
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	618
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	684
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	81	2143
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	1001
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	154
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	103
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	91
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	86
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	68
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	153
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	245
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	301
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	876
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	156
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	129
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	334
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	773
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	509
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	174
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	169
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	134
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	212
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	347
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	189
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	119
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	114
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	66
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	566
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	64
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	193
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	172
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	175
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	113
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	189
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	222

\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年25週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2		1	102	93	801	1	13	-	10	2	68
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	18	-	-	-	-	-	29
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	21	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	10	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	9	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	3	16	-	1	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	28	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	34	10	54	-	5	-	4	-	9
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	-	3	1	45	1	3	-	1	-	2	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	12	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	9	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	11	-	1	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	52	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	13	-	-	-	-	-	10
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	11	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	14	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	9	151	-	1	-	4	1	2
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	18	-	1	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	10	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	15	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	20	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	48	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	28	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	35	-	-	-	-	-	2
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	46	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	6	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年25週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	3	104	-	5	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	7	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年25週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病			
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
総数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	165
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	16
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
栃木県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	15
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	8
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



\*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2012年25週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	58	-	-	-	-	-	-	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	2	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	1	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年25週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	31	-	-	-	2	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年25週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	26	346	-	5	-	-	4	377	6	106	2	213	-	6
北海道	-	-	-	-	-	16	-	-	-	-	-	10	-	4	-	11	-	-
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	7	-	3	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
福島県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	1	6	-	1	-	15	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-
群馬県	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	3	-	-	-	7	-	-
埼玉県	-	-	-	-	3	16	-	-	-	-	-	20	-	3	-	10	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	1	21	-	2	1	37	-	-
東京都	-	-	-	-	3	26	-	3	-	-	1	77	3	23	-	14	-	2
神奈川県	-	-	-	-	3	24	-	-	-	-	-	34	-	2	-	6	-	-
新潟県	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	5	-	1	-	11	-	-
富山県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1	-	2	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	2	-	2	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	1	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	14	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	7	1	2	-	10	-	-
愛知県	-	-	-	-	2	16	-	-	-	-	-	20	-	4	1	6	-	1
三重県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	9	1	1	-	2	-	3
滋賀県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	6	-	-	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	10	-	6	-	8	-	-
大阪府	-	-	-	-	3	19	-	-	-	-	-	34	-	12	-	11	-	-
兵庫県	-	-	-	-	4	21	-	-	-	-	-	7	1	6	-	6	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	7	-	3	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	1	11	-	-	-	-	-	10	-	4	-	11	-	-
山口県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	15	-	-	-	-	-	17	-	11	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	1	-	5	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2	-	7	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	2	-	4	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年25週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	4	86	2	134	11	626	1	27	-	6	-	-	10	390	2	44	-	-
北海道	-	7	-	9	-	10	-	-	-	-	-	-	1	12	1	5	-	-
青森県	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	3	-	2	1	6	-	1	-	-	-	-	-	12	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	1	1	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	3	-	3	1	16	1	2	-	-	-	-	-	9	-	3	-	-
栃木県	-	5	-	3	-	8	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	4	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
埼玉県	-	2	-	3	-	23	-	-	-	-	-	-	1	20	-	-	-	-
千葉県	1	4	-	7	-	16	-	-	-	-	-	-	-	8	-	3	-	-
東京都	-	6	-	9	5	201	-	7	-	-	-	-	1	132	-	2	-	-
神奈川県	-	5	-	3	-	30	-	2	-	2	-	-	2	20	-	5	-	-
新潟県	-	4	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
富山県	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
石川県	-	4	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
福井県	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	1	-	2	1	9	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
静岡県	-	1	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-
愛知県	1	4	-	7	-	50	-	1	-	-	-	-	-	20	-	2	-	-
三重県	-	1	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	2	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	6	-	6	-	3	-	1	-	1	-	-	-	6	-	1	-	-
大阪府	-	2	-	2	1	85	-	5	-	-	-	-	1	42	-	-	-	-
兵庫県	-	3	-	4	-	18	-	-	-	1	-	-	1	8	-	1	-	-
奈良県	-	2	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-
岡山県	-	1	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	-	13	-	2	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-
山口県	-	-	1	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	2	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	1	2	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	5	1	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
高知県	-	-	-	2	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	11	-	23	-	2	-	1	-	-	1	14	-	2	-	-
佐賀県	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
熊本県	-	1	-	7	-	4	-	-	-	-	-	-	-	9	-	4	-	-
大分県	1	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	4	1	1	-	-
沖縄県	-	3	-	1	-	6	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2012年25週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	40	45	453	13	164
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	3	-	-
山形県	-	-	-	2	-	-
福島県	-	1	-	1	-	5
茨城県	-	-	-	5	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	9
群馬県	-	1	-	5	-	-
埼玉県	-	1	1	8	2	21
千葉県	-	3	1	11	1	14
東京都	-	5	13	59	4	28
神奈川県	-	3	4	17	3	11
新潟県	-	-	-	1	-	2
富山県	-	-	-	1	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	3	-	-
山梨県	-	1	-	2	-	3
長野県	-	-	-	3	-	-
岐阜県	-	1	-	1	-	5
静岡県	-	1	-	3	-	1
愛知県	-	-	-	7	-	34
三重県	-	-	-	5	-	-
滋賀県	-	-	-	5	-	2
京都府	-	2	-	20	-	-
大阪府	-	8	9	114	1	4
兵庫県	-	-	12	134	1	11
奈良県	-	-	1	5	-	-
和歌山県	-	-	-	3	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	1	1	3	-	6
広島県	-	1	-	7	-	3
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	3	-	-	1	1
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	1	9	-	-
佐賀県	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	3	-	2	-	-
大分県	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-
沖縄県	-	1	2	6	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年25週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	750	0.15	1700	0.54	7357	2.34	20202	6.42	4058	1.29	1464	0.47	644	0.20	2111	0.67	103	0.03
北海道	-	-	104	0.73	508	3.55	681	4.76	175	1.22	28	0.20	6	0.04	42	0.29	3	0.02
青森県	13	0.20	3	0.07	101	2.46	170	4.15	44	1.07	105	2.56	5	0.12	19	0.46	2	0.05
岩手県	11	0.17	19	0.48	95	2.38	221	5.53	55	1.38	7	0.18	34	0.85	23	0.58	7	0.18
宮城県	-	-	44	0.76	151	2.60	700	12.07	71	1.22	31	0.53	20	0.34	41	0.71	-	-
秋田県	-	-	8	0.23	45	1.29	193	5.51	31	0.89	15	0.43	-	-	26	0.74	-	-
山形県	-	-	20	0.67	101	3.37	409	13.63	34	1.13	4	0.13	19	0.63	15	0.50	-	-
福島県	1	0.01	27	0.56	127	2.65	249	5.19	91	1.90	17	0.35	19	0.40	32	0.67	1	0.02
茨城県	2	0.02	30	0.39	137	1.80	332	4.37	95	1.25	40	0.53	5	0.07	39	0.51	-	-
栃木県	-	-	13	0.27	86	1.79	171	3.56	63	1.31	12	0.25	8	0.17	34	0.71	1	0.02
群馬県	1	0.01	47	0.78	112	1.87	357	5.95	45	0.75	78	1.30	11	0.18	32	0.53	2	0.03
埼玉県	6	0.02	72	0.46	540	3.42	1163	7.36	261	1.65	112	0.71	16	0.10	106	0.67	7	0.04
千葉県	3	0.01	58	0.44	341	2.56	1063	7.99	157	1.18	36	0.27	30	0.23	83	0.62	5	0.04
東京都	5	0.01	166	0.64	743	2.85	2102	8.05	337	1.29	249	0.95	53	0.20	206	0.79	6	0.02
神奈川県	4	0.01	134	0.66	436	2.16	1446	7.16	343	1.70	95	0.47	36	0.18	171	0.85	5	0.02
新潟県	-	-	58	0.97	163	2.72	293	4.88	68	1.13	140	2.33	11	0.18	40	0.67	8	0.13
富山県	2	0.04	10	0.34	98	3.38	181	6.24	23	0.79	12	0.41	9	0.31	13	0.45	-	-
石川県	1	0.02	19	0.66	79	2.72	156	5.38	16	0.55	10	0.34	1	0.03	18	0.62	-	-
福井県	2	0.06	23	1.05	85	3.86	179	8.14	12	0.55	49	2.23	3	0.14	11	0.50	2	0.09
山梨県	-	-	3	0.13	102	4.25	148	6.17	41	1.71	-	-	3	0.13	14	0.58	-	-
長野県	2	0.02	20	0.37	188	3.48	447	8.28	107	1.98	45	0.83	20	0.37	24	0.44	2	0.04
岐阜県	7	0.08	20	0.38	52	1.00	245	4.71	41	0.79	12	0.23	36	0.69	24	0.46	1	0.02
静岡県	21	0.15	35	0.39	202	2.27	635	7.13	148	1.66	10	0.11	10	0.11	56	0.63	-	-
愛知県	5	0.03	74	0.41	283	1.56	1040	5.75	232	1.28	24	0.13	51	0.28	100	0.55	1	0.01
三重県	4	0.06	28	0.62	92	2.04	322	7.16	50	1.11	22	0.49	12	0.27	32	0.71	1	0.02
滋賀県	2	0.04	14	0.44	65	2.03	212	6.63	41	1.28	4	0.13	1	0.03	29	0.91	4	0.13
京都府	1	0.01	46	0.61	115	1.53	367	4.89	92	1.23	12	0.16	7	0.09	23	0.31	1	0.01
大阪府	8	0.03	112	0.57	485	2.46	1289	6.54	326	1.65	84	0.43	26	0.13	121	0.61	3	0.02
兵庫県	11	0.06	58	0.45	211	1.64	895	6.94	174	1.35	22	0.17	21	0.16	80	0.62	2	0.02
奈良県	2	0.04	20	0.57	44	1.26	129	3.69	30	0.86	1	0.03	7	0.20	7	0.20	-	-
和歌山県	-	-	14	0.45	36	1.16	124	4.00	50	1.61	6	0.19	3	0.10	17	0.55	1	0.03
鳥取県	3	0.10	3	0.16	69	3.63	99	5.21	10	0.53	1	0.05	7	0.37	17	0.89	5	0.26
島根県	-	-	8	0.36	27	1.23	180	8.18	29	1.32	1	0.05	5	0.23	14	0.64	-	-
岡山県	1	0.01	20	0.37	63	1.17	365	6.76	52	0.96	12	0.22	6	0.11	38	0.70	1	0.02
広島県	3	0.03	33	0.46	123	1.71	381	5.29	63	0.88	16	0.22	15	0.21	55	0.76	8	0.11
山口県	-	-	9	0.19	117	2.44	261	5.44	43	0.90	10	0.21	17	0.35	40	0.83	1	0.02
徳島県	2	0.05	20	0.87	38	1.65	124	5.39	26	1.13	-	-	13	0.57	22	0.96	1	0.04
香川県	-	-	23	0.77	31	1.03	250	8.33	20	0.67	16	0.53	9	0.30	23	0.77	-	-
愛媛県	31	0.51	19	0.51	122	3.30	250	6.76	54	1.46	7	0.19	25	0.68	24	0.65	-	-
高知県	4	0.08	5	0.17	43	1.43	106	3.53	48	1.60	6	0.20	26	0.87	12	0.40	10	0.33
福岡県	15	0.08	98	0.82	286	2.38	725	6.04	159	1.33	21	0.18	3	0.03	128	1.07	4	0.03
佐賀県	2	0.05	23	1.00	36	1.57	61	2.65	34	1.48	1	0.04	-	-	22	0.96	-	-
長崎県	1	0.01	15	0.34	127	2.89	185	4.20	32	0.73	7	0.16	1	0.02	41	0.93	-	-
熊本県	33	0.41	26	0.54	74	1.54	289	6.02	48	1.00	9	0.19	2	0.04	52	1.08	-	-
大分県	1	0.02	10	0.28	134	3.72	283	7.86	59	1.64	8	0.22	11	0.31	36	1.00	4	0.11
宮崎県	13	0.22	27	0.75	99	2.75	283	7.86	46	1.28	10	0.28	3	0.08	51	1.42	1	0.03
鹿児島県	151	1.62	54	0.98	116	2.11	342	6.22	57	1.04	2	0.04	5	0.09	41	0.75	2	0.04
沖縄県	376	6.60	8	0.24	29	0.88	99	3.00	25	0.76	55	1.67	13	0.39	17	0.52	1	0.03

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年25週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	4513	1.43	1702	0.54	14	0.02	365	0.54	4	0.01	20	0.04	422	0.90	10	0.02	341	
北海道	21	0.15	27	0.19	-	-	6	0.21	-	-	-	-	14	0.61	-	-	28	
青森県	7	0.17	29	0.71	-	-	5	0.45	-	-	-	-	15	2.50	-	-	13	
岩手県	7	0.18	75	1.88	-	-	6	0.43	1	0.05	-	-	27	1.42	-	-	5	
宮城県	20	0.34	49	0.84	1	0.08	3	0.25	-	-	-	-	26	2.17	-	-	23	
秋田県	7	0.20	6	0.17	-	-	2	0.29	-	-	-	-	4	0.50	-	-	4	
山形県	4	0.13	30	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.40	-	-	1	
福島県	16	0.33	22	0.46	-	-	6	0.50	-	-	-	-	25	3.57	6	0.86	14	
茨城県	85	1.12	18	0.24	-	-	17	1.00	-	-	-	-	12	0.92	-	-	-	
栃木県	130	2.71	21	0.44	1	0.08	7	0.58	-	-	1	0.14	14	2.00	1	0.14	3	
群馬県	265	4.42	56	0.93	-	-	9	0.64	-	-	1	0.13	19	2.38	-	-	-	
埼玉県	257	1.63	65	0.41	-	-	17	0.40	-	-	-	-	12	1.33	-	-	10	
千葉県	149	1.12	69	0.52	1	0.03	23	0.68	-	-	1	0.11	8	0.89	1	0.11	2	
東京都	379	1.45	80	0.31	-	-	22	0.58	-	-	-	-	19	0.76	-	-	17	
神奈川県	167	0.83	72	0.36	-	-	56	1.27	-	-	-	-	6	0.67	-	-	11	
新潟県	12	0.20	35	0.58	1	0.10	5	0.50	-	-	1	0.08	14	1.08	1	0.08	5	
富山県	15	0.52	2	0.07	-	-	1	0.14	-	-	-	-	9	1.80	-	-	3	
石川県	23	0.79	6	0.21	-	-	-	-	-	-	-	-	6	1.20	-	-	4	
福井県	5	0.23	2	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	4	
山梨県	4	0.17	18	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	5	0.50	1	0.10	-	
長野県	54	1.00	11	0.20	3	0.27	4	0.36	-	-	-	-	13	1.18	-	-	-	
岐阜県	80	1.54	48	0.92	-	-	4	0.36	-	-	2	0.40	11	2.20	-	-	3	
静岡県	142	1.60	90	1.01	1	0.05	7	0.32	1	0.11	1	0.11	3	0.33	-	-	4	
愛知県	380	2.10	122	0.67	-	-	13	0.38	-	-	1	0.07	34	2.43	-	-	10	
三重県	243	5.40	28	0.62	-	-	1	0.08	-	-	-	-	8	0.89	-	-	4	
滋賀県	53	1.66	12	0.38	1	0.13	1	0.13	-	-	-	-	3	0.43	-	-	-	
京都府	47	0.63	30	0.40	-	-	5	0.29	-	-	-	-	2	0.29	-	-	-	
大阪府	169	0.86	70	0.36	1	0.02	13	0.27	-	-	1	0.06	12	0.75	-	-	20	
兵庫県	152	1.18	43	0.33	-	-	9	0.26	-	-	2	0.17	5	0.42	-	-	5	
奈良県	14	0.40	10	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
和歌山県	12	0.39	13	0.42	-	-	-	-	1	0.09	3	0.27	12	1.09	-	-	-	
鳥取県	25	1.32	11	0.58	-	-	5	1.67	-	-	1	0.20	6	1.20	-	-	-	
島根県	46	2.09	23	1.05	-	-	-	-	-	-	1	0.13	4	0.50	-	-	-	
岡山県	30	0.56	26	0.48	-	-	5	0.42	-	-	-	-	6	1.20	-	-	1	
広島県	134	1.86	31	0.43	-	-	19	1.00	1	0.05	-	-	8	0.38	-	-	8	
山口県	184	3.83	44	0.92	-	-	5	0.56	-	-	-	-	4	0.44	-	-	1	
徳島県	25	1.09	9	0.39	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	
香川県	52	1.73	5	0.17	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.20	-	-	1	
愛媛県	83	2.24	12	0.32	-	-	11	1.38	-	-	-	-	1	0.17	-	-	5	
高知県	45	1.50	15	0.50	-	-	1	0.33	-	-	-	-	5	0.63	-	-	-	
福岡県	313	2.61	123	1.03	1	0.04	14	0.54	-	-	-	-	4	0.27	-	-	14	
佐賀県	67	2.91	24	1.04	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17	-	-	1	
長崎県	19	0.43	36	0.82	-	-	6	0.75	-	-	3	0.25	10	0.83	-	-	-	
熊本県	178	3.71	39	0.81	-	-	20	2.22	-	-	-	-	2	0.13	-	-	1	
大分県	130	3.61	65	1.81	-	-	4	0.80	-	-	-	-	2	0.18	-	-	-	
宮崎県	197	5.47	25	0.69	-	-	5	0.83	-	-	-	-	4	0.57	-	-	3	
鹿児島県	63	1.15	43	0.78	-	-	7	1.00	-	-	-	-	7	0.58	-	-	12	
沖縄県	3	0.09	12	0.36	3	0.30	20	2.00	-	-	1	0.14	13	1.86	-	-	98	

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年25週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年25週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第25号 2012年7月6日発行  
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。